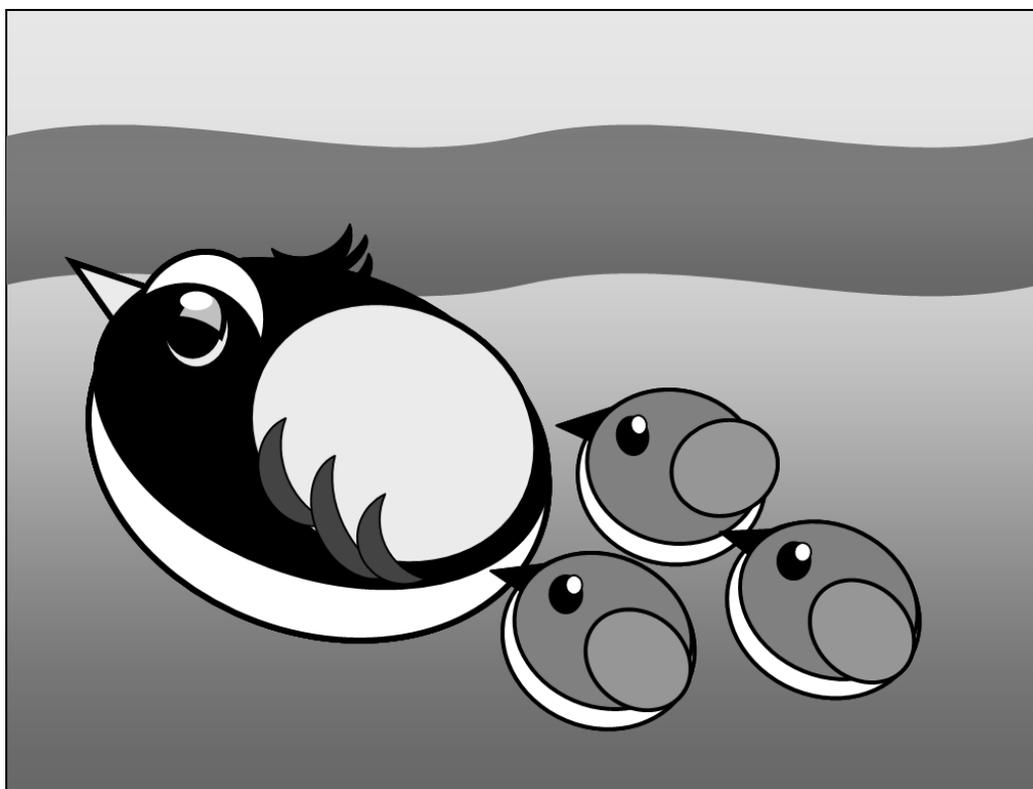


NEC学生バードソン2009

～守ろう！絶滅漂うカンムリウミスズメ

そして輝く海と島～

報告書



学生バードソン2009実行委員会

NEC学生バードソン2009

報告書

実行委員長挨拶

学生バードソン2009実行委員会 実行委員長
東京農業大学 4年
阿部辰己

チーム参加者の皆様、募金者の皆様をはじめ、ご協力いただいた多くの皆様のおかげで、「NEC学生バードソン2009」は、活動を無事に終了することができました。

今年は、財団法人日本野鳥の会の「守ろう！絶滅漂うカンムリウミスズメ そして輝く海と島」をテーマに、絶滅危惧種であるカンムリウミスズメの生態を調査する「カンムリウミスズメ保護プロジェクト」を募金先として活動を展開してまいりました。

1年間にわたる活動と、その間に賜った大変多くの方々からのかけがえのないご賛助により、目標の100万円を上回る募金を集めることができ、全額をカンムリウミスズメの生態を調査するための活動に役立てていただくことができました。

学生バードソンは今回で21回目を迎えました。長年積み重ねられてきた皆様のご協力により、私たち学生が資金面で自然保護に貢献できたことはとても有意義なものだと感じます。私は、2009年度の実行委員長を務めさせていただきました。その中で多くの方々とのつながりが生まれていき、このイベントに関わる人々の存在の大きさを改めて知ることができました。

今後も、学生バードソンは各地の自然保護活動を支援するために活動してまいります。未だに資金不足で十分な活動ができない自然保護団体が多い中、皆様の活動で救われる自然はまだあります。かけがえのない自然を守るためには一部の人間が動くのではなく、多くの人々が理解し、力を合わせる事が大切なのだとは私に思いました。

最後になりましたが、NEC学生バードソン2009の成功を支えてくださった多くの皆様へ、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

協賛企業からのご挨拶

「NEC学生バードソン2009」によせて

NEC・CSR推進部
社会貢献室フロンソロピオ・エキスパート
山辺清和

「NEC学生バードソン2009」が今年も目標を上回る多くの参加者、募金額を得て、絶滅危惧種であるカンムリウミスズメの保護活動のために貢献でき、協賛企業として大変喜ばしく思います。

F.Aネットワークのスタッフの皆さん、及び参加された皆さんは、チームの結成から募金者の募集、朝早くからフィールドに出での活動と、いろいろご苦勞があったと思います。この場をお借りして感謝申し上げます。

今年には国連の定めた「国際生物多様性年」であり、また、10月には生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が名古屋で開催されるなど、生物多様性について一番注目される年でもあります。

当社ではこのイベントを環境保全活動の一環として94年から継続支援させていただいていますが、当社の生物多様性行動指針に沿った活動として評価されています。また今回も当社から社会人チームにエントリーすることができました。報告会でも交流を深めることができ、社員の意識啓発にもつながったと思います。

今後も、「NEC学生バードソン」の規模が益々大きくなり、全国の都道府県で開催され、生物多様性のためになくはない活動になることを期待しています。

募金先からのご挨拶

ご支援ありがとうございました

(財)日本野鳥の会
会長 柳生 博

わたしたちは生きていくうえで、自然からたくさんの恵みを受け取っています。それは食べるものだけではなく、心の安らぎなども含まれます。しかし、いま、この豊かな自然を支える生物多様性が、人間活動の拡大により、急速に失われています。

とくに、海の生物多様性の危機は日本のみならず、国際的にも深刻です。今年、国連が定めた「生物多様性年」にあたり、10月には名古屋で「生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)」が開催されます。

(財)日本野鳥の会はこれまで、タンチョウやシマフクロウといった希少種の保護に取り組んできました。しかし、海の生物多様性の危機的な状況や、わたしたちの国が海洋国であることも考え、昨年迎えた75周年を機に、絶滅のおそれのある海鳥・カンムリウミスズメの保護活動を行なっています。

このカンムリウミスズメという海鳥は、世界でも日本近海のみには生息していません。だからこそ、わたしたちの国は、この海鳥を保護していくべき役割と責任があるのです。

さて、今回で21回目となった「NEC学生バードソン2009」は、当会のカンムリウミスズメを守る取り組みに賛同し、そこで得られた募金を当会へご寄付いただけることとなりました。

ご寄付をいただくにあたり、学生バードソン実行委員会の皆さま、ご協賛された日本電気株式会社様、競技に参加された皆さま、全国から募金をいただいた皆さまには、このたびのご支援とご協力に心から感謝し、深く御礼いたします。

(財)日本野鳥の会は、引き続き、私たちの国の野鳥や自然を守る活動を推進してまいります。どうぞいっそうのご理解とご支援をいただきますよう、お願いいたします。

このたびは、ありがとうございました。

目次

実行委員長挨拶
協賛企業のご挨拶
募金先のご挨拶
目次

1.競技結果発表	
<学生部門>	
総合順位表	1
種目別順位表	2
<社会人部門>	
総合順位表	3
種目別順位表	4
特別賞受賞作品	5
2.NEC学生バードソン2009成果発表	10
3.参加チーム紹介	11
4.関連イベント報告	57
東京バードフェスティバル2009	
チーム交流会	
ジャパンバードフェスティバル2009	
エコプロダクツ2009	
5.実行委員会紹介	59
6.学生バードソンのあゆみ	60
(財)日本野鳥の会バードソン期&独自のバードソン展開	
学生バードソン21年間の成果	
7.Field Assistant Network 活動紹介	62
8.謝辞	63

1.競技結果発表

<学生部門総合順位>

順位	チーム名	所属	野鳥発見種数順位	募金額順位	募金者数順位
1	あふろといっしょ☆	麻布大学	2	1	1
2	カラのネクタイ	北里大学	1	2	2
3	鳥View徒	岐阜大学	7	3	6
4	鳥ダイエットNOKO	東京農工大学	11	4	3
5	Mr.かきしまん	東京大学生物学研究会	4	9	9
6	東京農業大学野鳥研究会	東京農業大学野鳥研究会	3	5	15
7	チーム・ワグテイル	東京農業大学	13	7	6
8	nature circle けらけら	岩手大学	11	11	8
9	天上天下唯我探鳥	岐阜大学	20	8	4
10	帝科青空教室	帝京科学大学	22	6	5
11	birder's high	東京大学生物学研究会	8	21	10
12	野鳥戦艦ドバト	弘前大学	5	16	19
12	風見鳥	日本獣医生命科学大学	17	12	11
14	E.D.F	鹿児島大学	10	14	17
15	D.M.C	鹿児島大学	19	15	12
16	ダンチョウを探鳥する会	酪農学園大学	6	20	25
17	実行委員長チーム	学生バードソン実行委員会	25	19	12
18	moo	酪農学園大学	18	18	23
18	つくしが咲いたよ♪	麻布大学	13	24	22
20	パラソル川瀬だがね	東京農業大学	27	13	20
21	出張！徳島ぱっぱらーず★	東邦大学	28	10	23
22	適当なプーちゃんw	麻布大学	20	28	14
23	きびだんご	東京農業大学 東京農工大学	30	17	17
24	東京農業大学 野生動物学研究室	東京農業大学	22	22	21
25	Piplip ーこおろぎさとみー	酪農学園大学	16	25	25
26	ウォッチャーズ	東京農業大学	29	23	15
26	北大野鳥研究会	北海道大学	9	29	29
28	SHAKE!!!	酪農学園大学	15	27	28
29	ムーミンと 愉快的仲間達	酪農学園大学	24	26	25
30	みずかい	帝京科学大学	26	29	29
—	セッカち	日本獣医生命科学大学	棄権		

総合1～8位のチームが入賞となります！おめでとうございます！！

＜学生部門種目別順位表＞

野鳥発見種数

順位	チーム名	種数
1	カラのネクタイ	93
2	あふろといっしょ☆	82
3	東京農業大学 野鳥研究会	81
4	Mr.かきしまん	78
5	野鳥戦艦ドバト	69
6	タンチョウを探鳥する会	64
7	鳥View徒	63
8	birder's high	62
9	北大野鳥研究会	60
10	E.D.F	56
11	鳥ダイエツトNOKO	54
12	nature circle けらけら	54
13	つくしが咲いたよ♪	53
13	チーム・ワグテイル	53
15	SHAKE!!!!	52
16	Piplip ーこおろぎさとみー	51
17	風見鳥	46
18	moo	45
19	D.M.C	44
20	天上天下唯我探鳥	42
20	適当なプーちゃんw	42
22	東京農業大学 野生動物学研究室	37
22	帝科青空教室	37
24	ムーミンと愉快的仲間 達	36
25	実行委員長チーム	35
26	みずかい	33
27	パラソル川瀬だがね	32
28	出張！ 徳島ばっばらーず★	30
29	ウォッチャーズ	28
30	きびだんご	23
ー	セッカち	46

募金額

順位	チーム名	募金額 (円)
1	あふろといっしょ☆	51,114
2	カラのネクタイ	30,140
3	鳥View徒	20,961
4	鳥ダイエツトNOKO	16,844
5	東京農業大学 野鳥研究会	15,510
6	帝科青空教室	14,257
7	チーム・ワグテイル	11,100
8	天上天下唯我探鳥	10,728
9	Mr.かきしまん	6,120
10	出張！ 徳島ばっばらーず★	6,090
11	nature circle けらけら	5,566
12	風見鳥	4,626
13	パラソル川瀬だがね	4,550
14	E.D.F	4,364
15	D.M.C	4,232
16	野鳥戦艦ドバト	3,954
17	きびだんご	3,333
18	moo	2,762
19	実行委員長チーム	2,133
20	タンチョウを探鳥する会	1,900
21	birder's high	1,844
22	東京農業大学 野生動物学研究室	1,502
23	ウォッチャーズ	1,200
24	つくしが咲いたよ♪	1,093
25	Piplip ーこおろぎさとみー	1,000
26	ムーミンと 愉快的仲間達	500
27	SHAKE!!!!	400
28	適当なプーちゃんw	208
29	北大野鳥研究会	0
29	みずかい	0
ー	セッカち	4,049

募金者数

順位	チーム名	募金 者数
1	あふろといっしょ☆	551
2	カラのネクタイ	287
3	鳥ダイエツトNOKO	134
4	天上天下唯我探鳥	98
5	帝科青空教室	65
6	鳥View徒	43
6	チーム・ワグテイル	43
8	nature circle けらけら	41
9	Mr.かきしまん	38
10	birder's high	29
11	風見鳥	24
12	D.M.C	21
12	実行委員長チーム	21
14	適当なプーちゃんw	20
15	ウォッチャーズ	16
15	東京農業大学 野鳥研究会	16
17	E.D.F	14
17	きびだんご	14
19	野鳥戦艦ドバト	13
20	パラソル川瀬だがね	12
21	東京農業大学 野生動物学研究室	10
22	つくしが咲いたよ♪	9
23	moo	8
23	出張！ 徳島ばっばらーず★	8
25	タンチョウを探鳥する会	5
25	Piplip ーこおろぎさとみー	5
25	ムーミンと愉快的仲間達	5
28	SHAKE!!!!	4
29	北大野鳥研究会	0
29	みずかい	0
ー	セッカち	36

各種目の1位にはトップ賞が贈られました！おめでとうございます！！

＜社会人部門＞

総合順位

順位	チーム名	所属	種数順位	募金額順位	募金者数順位
1	翻訳ボランティア アジアクラブ	日本野鳥の会 アジアクラブ	1	1	1
2	始祖鳥を探せ！	シャープ(株)	3	2	2
3	タンチョウコミュニティ	タンチョウ コミュニティ	2	4	4
3	カンムリウミスズメ 助け隊	(財)日本野鳥の会	4	3	3
5	田んぼの朱鷺	NEC田んぼ プロジェクト	6	9	5
6	帰ってきた!! なんちゃってアヤヤ	FANOG	12	6	6
7	三宅島アカツパクラブ	三宅島自然ふれあい センター・アカコッコ館	8	7	8
8	駒大ぎやーてーず in千葉	駒沢大学OB	11	5	10
8	ずっこけ江ノ電探鳥隊！！	F.A.Network	8	11	7
10	葛西で朝飯前	葛西臨海水族園	10	8	10
11	ベイシティターン	東京港グリーン ボランティア	5	12	12
12	なんちゃってあやや リターンズ	FANOG	12	10	9
12	チームとりめ	キナシベツを 愛する会	7	12	12

総合1～3位のチームが入賞となります！おめでとうございます！！

＜社会人部門＞ 種目別順位表

野鳥発見種数

順位	チーム名	種数
1	翻訳ボランティア ・アジアクラブ	68
2	タンチョウ コミュニティ	57
3	始祖鳥を探せ！	54
4	カンムリウミスズメ 助け隊！	50
5	ベイシティターン	42
6	田んぼの朱鷺	35
7	チームとりめ	33
8	三宅島 アカッパラ倶楽部	30
8	ずっこけ 江ノ電探鳥隊!!	30
10	葛西で朝飯前	28
11	駒大ぎやてーず in千葉	27
12	なんちゃってあやや リターンズ	17
12	帰ってきた!! なんちゃってアヤヤ	17

募金額

順位	チーム名	募金額 (円)
1	翻訳ボランティア ・アジアクラブ	349,300
2	始祖鳥を探せ！	75,000
3	カンムリウミスズメ 助け隊！	61,852
4	タンチョウ コミュニティ	44,880
5	駒大ぎやてーず in千葉	23,900
6	帰ってきた!! なんちゃってアヤヤ	15,010
7	三宅島 アカッパラ倶楽部	11,429
8	葛西で朝飯前	11,000
9	田んぼの朱鷺	7,000
10	なんちゃってあやや リターンズ	6,500
11	ずっこけ 江ノ電探鳥隊!!	5,090
12	ベイシティターン	0
12	チームとりめ	0

募金者数

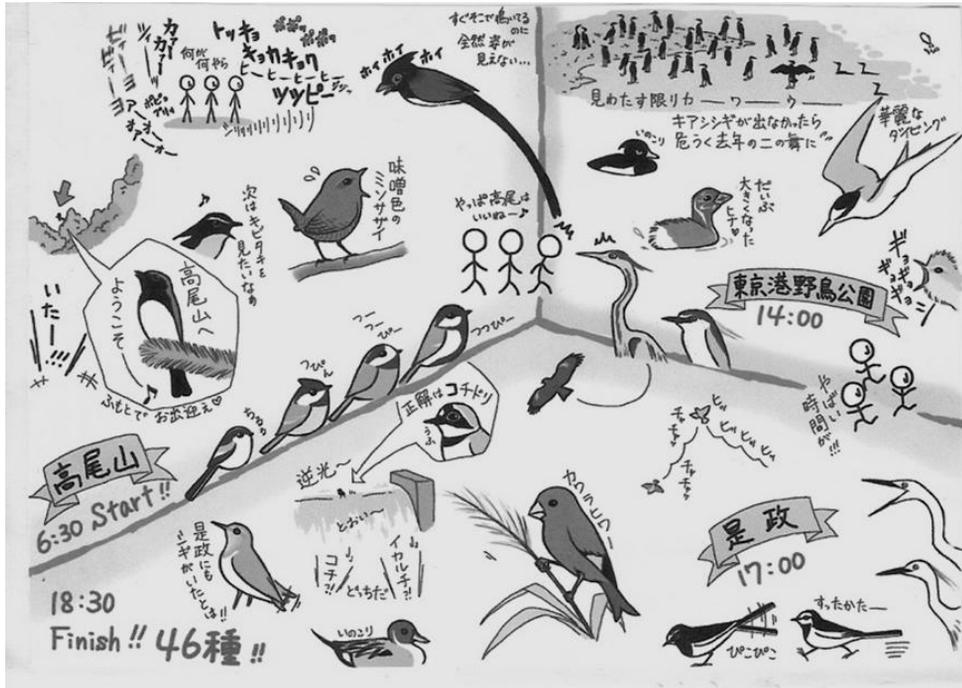
順位	チーム名	募金者 数
1	翻訳ボランティア ・アジアクラブ	308
2	始祖鳥を探せ！	113
3	カンムリウミスズメ 助け隊！	59
4	タンチョウ コミュニティ	27
5	田んぼの朱鷺	26
6	帰ってきた!! なんちゃってアヤヤ	16
7	ずっこけ 江ノ電探鳥隊!!	15
8	三宅島アカッパラ 倶楽部	12
9	なんちゃってあや ヤリターンズ	8
10	葛西で朝飯前	7
10	駒大ぎやてーず in千葉	7
12	ベイシティターン	0
12	チームとりめ	0

各種目の1位にはトップ賞が贈られました！おめでとうございます！！

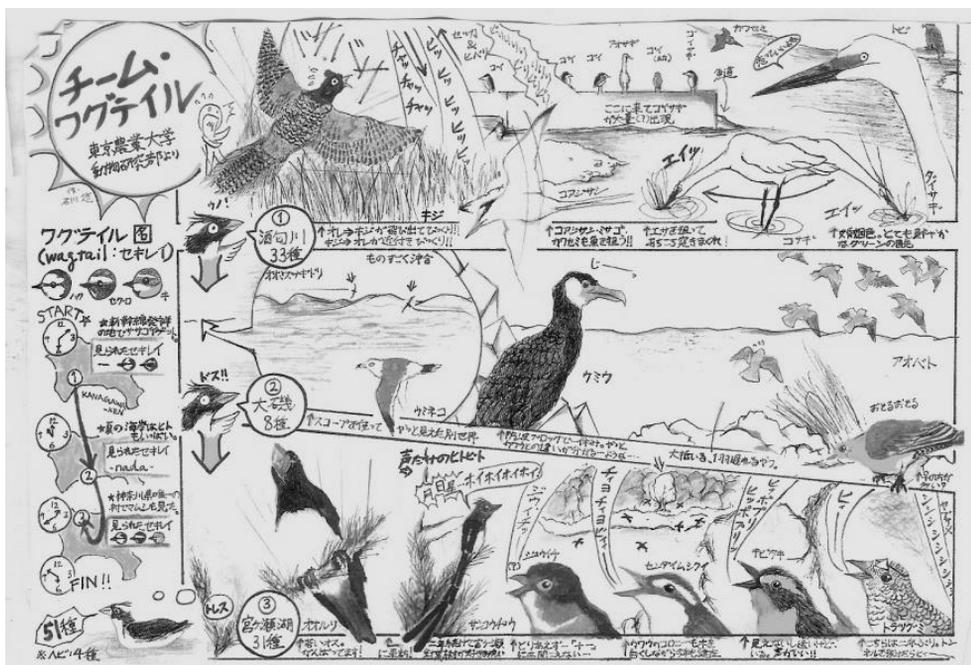
特別賞受賞作品 報告大賞

各チームが競技当日の様子を作品にした「当日の足跡①」の優秀作品に贈られました

風見鳥（日本獣医生命科学大学）



チーム・ワグテイル（東京農業大学）



フォト賞

協賛企業のNECと募金先の(財)日本野鳥の会に応募作品中から1点を選んでいただきました。

NECが選ぶフォト賞

あふろといっしょ☆(麻布大学)



野鳥の会が選ぶフォト賞

実行委員長チーム(学生バードソン2009実行委員会)



カムリ賞

募金先のカムリウミスズメに関連して、
海鳥を一番多く発見したチームに贈られました。

東京農業大学 野鳥研究室
(東京農業大学)

8種

川柳賞

競技中の思い出を川柳で表してもらいました

鳥View徒
(岐阜大学)

「昼下がり

鳥増えずとも

腹は減る」

☆各賞賞品一覧☆



【学生部門】

☆総合賞☆

優勝 あふろといっしょ☆ (麻布大学)
地上デジタル放送対応テレビ (※)

準優勝 カラのネクタイ (北里大学)
コーヒーメーカー (※)、野鳥ブローチキット

第三位 鳥View徒 (岐阜大学)
デジタルフォトフレーム (※)

第四位 鳥ダイエットNOKO (東京農工大学)
nonoBIRD ペーパースタンド×3



第五位 Mr. かきしまん (東京大学生物学研究会)
サバイバルセット&緊急寝袋

第六位 東京農業大学 野鳥研究会 (東京農業大学 野鳥研究会)
紫外線がわかるケータイストラップ、虫除け、
虫除け取替え用、ミニ三脚、OKANMURI×6、卓上カレンダー

第七位 チーム・ワグテイル (東京農業大学)
水筒 (*)



第八位 nature circle けらけら (岩手大学)
ミニ三脚&カレンダー

☆種目別賞☆

野鳥発見種数 カラのネクタイ (北里大学)
コーヒーメーカー (※)、野鳥ブローチキット

募金者数 あふろといっしょ☆ (麻布大学)
地上デジタル放送対応テレビ (※)

募金額 あふろといっしょ☆ (麻布大学)
地上デジタル放送対応テレビ (※)



『OKANMURI』とは、日本野鳥の会が作成したカムリウミスズメのストラップです。500円の寄付で一つプレゼントされます。とてもかわいらしいので、皆さんもぜひ、チェックしてみてください！



【社会人部門】

☆総合賞☆

優勝 翻訳ボランティア・アジアクラブ（日本野鳥の会アジアクラブ）
郵便切手（※）

準優勝 「始祖鳥を探せ！」（シャープ（株））
水筒×4、粘土の羽飾り×6



準優勝 タンチョウコミュニティ（タンチョウコミュニティ）
デジタルフォトフレーム

☆種目別賞☆

野鳥発見種数 翻訳ボランティア・アジアクラブ（日本野鳥の会アジアクラブ）
郵便切手（※）

募金者数 翻訳ボランティア・アジアクラブ（日本野鳥の会アジアクラブ）
郵便切手（※）

募金額 翻訳ボランティア・アジアクラブ（日本野鳥の会アジアクラブ）
郵便切手（※）

【特別賞】

☆報告大賞☆ 風見鳥（日本獣医生命科学大学）
きび団子×4

チーム・ワグテイル（東京農業大学）
水筒（※）



☆フォト賞☆
野鳥の会が選ぶフォト賞 実行委員会チーム（学生バードソン2009実行委員会）
トイカメラ

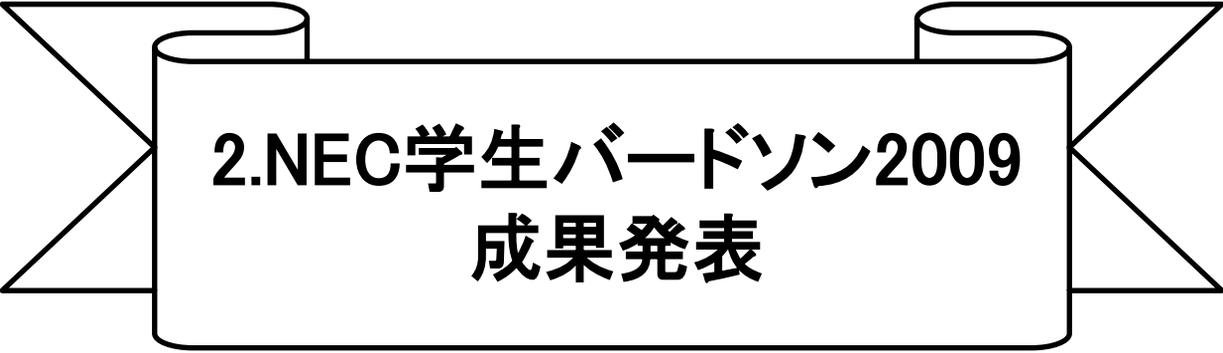
NECが選ぶフォト賞 あふろといっしょ☆（麻布大学）
地上デジタル放送対応テレビ（※）

☆カンムリ賞☆ 東京農業大学 野鳥研究会（東京農業大学 野鳥研究会）
紫外線がわかるケータイストラップ、虫除け、
虫除け取替え用、ミニ三脚、OKANMURI×6、卓上カレンダー

☆川柳賞☆ 鳥View徒（岐阜大学）
デジタルフォトフレーム（※）



※翻訳ボランティア・アジアクラブ、あふろといっしょ☆、チーム・ワグテイル、鳥View徒、カラのネクタイは各賞を合わせ総合賞欄に記載された賞品を贈呈しました。



2.NEC学生バードソン2009 成果発表

募金総額
1,033,412円

募金者総数
2,785名

チーム参加者の皆様、募金者の皆様、その他ご協力いただいた多くの皆様、
誠にありがとうございました。

お預かりした募金は実行委員会を介して
(財)日本野鳥の会に全額を寄付し、
「カムリウミスズメ保護プロジェクト」を通じ、
絶滅危惧種カムリウミスズメの保護活動に役立てられました。

21年間の累積募金額
18,079,592円

21年間の累積募金者数
26,059名

3.参加チーム紹介

この章では、『NEC学生バードソン2009』に参加していただいた、
 学生部門30チーム
 社会人部門13チーム
 合計43チームをすべて紹介いたします。

集合写真や当日の足跡から、当日の様子を想像して楽しみ下さい。
 各チームの当日のコースについては紙面の都合上、簡略化させていただきました。

チーム紹介の見方

学：学生部門
 社：社会人部門

チーム名			学	所属		
総		種		額		者

チームメンバー ドライバー・支援者	当日の足跡① (競技当日の様子を 絵や写真・文章で 表現した作品) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> チーム自己PR </div>
--------------------------	---

チームの
 成績と順位

 総：総合順位
 種：種数
 額：募金額
 者：募金者数

参加申込書
 保険申込書
 に準拠

競技で行動
 した都道府県

当日のコース

当日のコース		野鳥チェックリスト			

チームが
 競技中に
 発見した
 野鳥リスト

Mr.かきしまん					学	東京大学 生物学研究会	
総	5位	種	4位 (78種)	額	9位 (6,120円)	者	9位 (38人)

チームメンバー

岩崎雄亮 4年(4回目)
森本智恵 4年(4回目)
後藤佑介 4年(3回目)

ドライバー・支援者

柿嶋聡 4年(2回目)
田川哲也 3年
小松田麦子 3年



今年は、例年より余裕を持った行動ができました。(最後に渋滞に巻き込まれてしまいました...)

いつの間にやら4回目の参加。
今度こそ余裕をもった鳥見をしたいです。

当日のコース
山梨県・静岡県
精進湖キャンプ ↓ 朝霧高原 ↓ 富士川

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・コブハクチョウ ・マガモ ・カルガモ ・トビ ・ノスリ ・チョウゲンボウ ・キジ ・オオバン ・コチドリ ・イカルチドリ ・シロチドリ ・ケリ ・イソシギ ・キジバト ・アオバト ・ジュウイチ ・カッコウ ・ツツドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホトギス ・アマツバメ ・アオゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ビンズイ ・ヒヨドリ ・モズ ・アカモズ ・ミソサザイ ・カヤクグリ ・コマドリ ・コルリ ・ルリビタキ ・ノビタキ ・トラツグミ ・マミジロ ・クロツグミ ・アカハラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤブサメ ・ウグイス ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・エゾムシクイ ・センダイムシクイ ・ククイタダキ ・セッカ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・コガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・ホオジロ ・ホオアカ ・ノジコ ・アオジ ・カワラヒワ ・ウソ ・イカル 	<ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

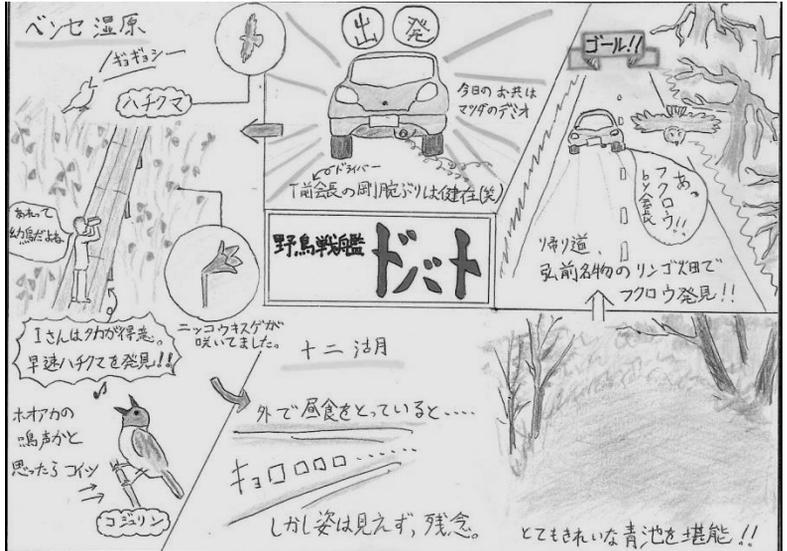
野鳥戦艦ドバト				学	弘前大学		
総	12位	種	5位 (69種)	額	16位 (3,954円)	者	19位 (13人)

チームメンバー

- 菊池友実 3年(3回目)
- 中濱翔太 2年(2回目)
- 西沢瑞穂 2年(2回目)

ドライバー・支援者

- 富川優 4年(4回目)
- 岡本有生 4年(3回目)
- 菊池桃加 2年(1回目)
- 加藤由希子 1年(初回)
- 中田彰彦 1年(1回目)
- 村本香 1年



新たな仲間を加え、
いざ進め野鳥戦艦ドバト!鳥見の旅へ!!
70種目指して頑張ります

当日のコース
北海道
野幌森林公園
↓
支笏湖
↓
武島川
↓
長都沼or長沼

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カムリカイツブリ ・ウミウ ・ゴイサギ ・ササゴイ ・ダイサギ ・アオサギ ・オシドリ ・カルガモ ・キンクロハジロ ・ミサゴ ・ハチクマ ・トビ ・オオタカ ・ノスリ ・キジ ・コチドリ ・イカルチドリ ・イソシギ ・オオセグロカモメ ・カモメ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト 	<ul style="list-style-type: none"> ・カッコウ ・ツツドリ ・フクロウ ・アカショウビン ・カワセミ ・アリスイ ・アオゲラ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・イソヒヨドリ ・アカハラ ・ヤブサメ ・ウグイス ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・センダイムシクイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・キビタキ ・コサメビタキ ・サンコウチョウ ・エナガ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・キバシリ ・ホオジロ ・コジュリン ・ホオアカ ・アオジ ・カワラヒワ ・イカル ・シメ ・スズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・ハジボソガラス ・ハシブトガラス 	

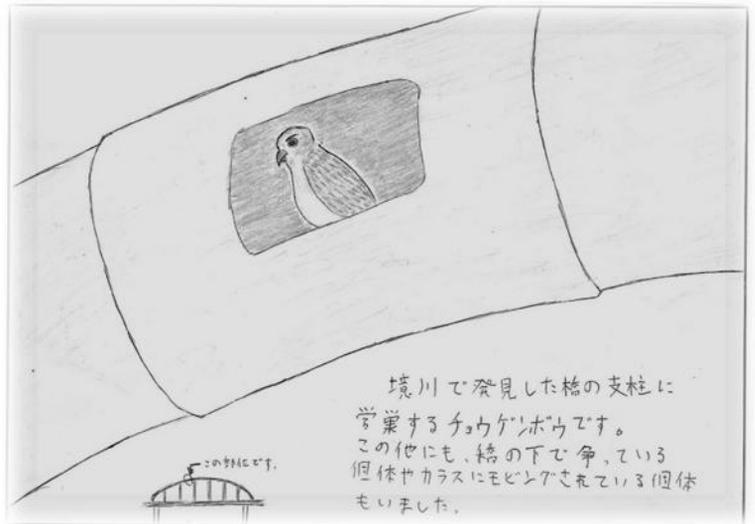
ウォッチャーズ				学	東京農業大学 動物研究部		
総	26位	種	29位 (28種)	額	23位 (1,200円)	者	15位 (16人)

チームメンバー

河合智孝 3年(2回目)
赤羽允 3年(2回目)
柴田大地 3年(初回)

ドライバー・支援者

井村健人 2年(初回)



普段大学で近くを通ることはあっても実際に観察をしに行く事が滅多にない、そんな近くて遠い小田急沿線の探鳥地に挑戦してみます。初めての人、二回目の人を織り交ぜたチームとなりましたが、今回の参加でよりいっそうの技術の向上がみられるようがんばります。

当日のコース
神奈川県
座間谷戸山公園 ↓ 泉の森 ↓ 境川

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・アオサギ ・カルガモ ・チョウゲンボウ ・コチドリ ・イカルチドリ ・キジバト ・ホトギス ・カワセミ ・アオゲラ ・コゲラ ・ツバメ ・イワツバメ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・エナガ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・カワラヒワ ・スズメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムクドリ ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

SHAKE!!!!				学	酪農学園大学 野生動物生態研究会		
総	28位	種	15位 (52種)	額	27位 (400円)	者	28位 (4人)

チームメンバー

武田つぐみ 2年(2回目)
松橋杏子 2年(2回目)
篠原由佳 2年(1回)

ドライバー・支援者

渡部卓人 1年(初回)
鈴木要人 1年(初回)



酪農学園大学野生動物生態研究会の2年3人と1年2人で
のんびりまったり鳥を探して行こうと思います。

当日のコース
北海道
野幌森林公園
↓
長都沼
↓
支笏湖
↓
北大演習林
↓
苫小牧港
ウトナイ湖

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・アオサギ ・オオハクチョウ ・オシドリ ・マガモ ・カルガモ ・トビ ・オオジシギ ・オオセグロカモメ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ショウドウツバメ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・コマドリ ・ノゴマ ・コルリ ・ノビタキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・クロツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・エゾムシクイ ・センダイムシクイ ・キクイタダキ ・キビタキ ・オオルリ ・ハシブトガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・キバシリ ・ホオジロ ・アオジ ・オオジュリン ・カワラヒワ ・ベニマシコ ・イカル ・スズメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムクドリ ・カササギ ・ハシブトガラス ・ハシボソガラス 	

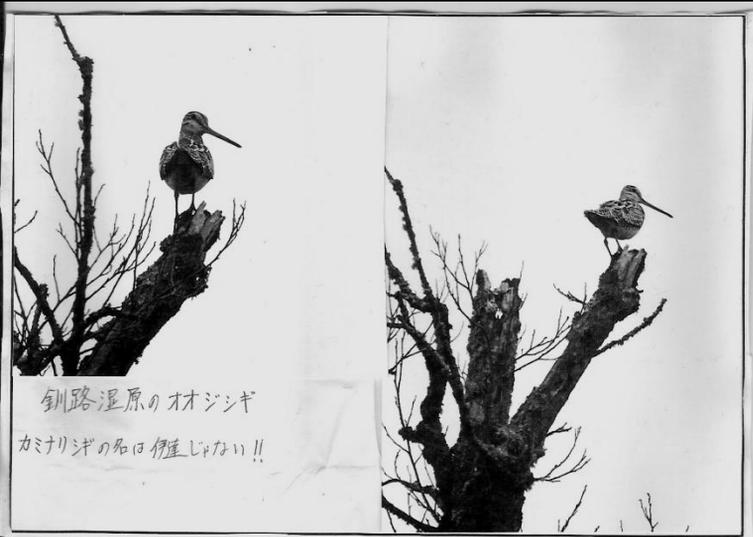
タンチョウを探鳥する会				学	酪農学園大学 野生動物生態研究会		
総	16位	種	6位 (64種)	額	20位 (1,900円)	者	25位 (5人)

チームメンバー

横田泰士 3年(3回目)
中田達哉 3年(3回目)
大平昌史 1年(初回)

ドライバー・支援者

村井拓成 2年(2回目)
山本拓也 1年(1回目)



前は種数を稼ぐために鳥しか見ない感じでしたが、
今回はせっかく北海道にいるのだから北海道の雄大な自然を堪能しつつ、鳥を探したいと思います。

当日のコース
北海道
<p>釧路市 ↓ 釧路湿原 ↓ 江別市</p>
17

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・アオサギ ・カルガモ ・シノリガモ ・ミサゴ ・トビ ・ハイタカ ・チゴハヤブサ ・タンチョウ ・コチドリ ・ハマシギ ・オオシギ ・オオセグロカモメ ・カモメ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・アリスイ ・アカゲラ ・ヒバリ ・ショウドウツバメ ・ツバメ ・ハクセキレイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビンズイ ・ヒヨドリ ・モズ ・コマドリ ・ノゴマ ・コルリ ・ノビタキ ・クロツグミ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・シマセンニュウ ・コヨシキリ ・エゾムシクイ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・ムギマキ ・オオルリ ・コサメビタキ ・ハシブトガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホオジロ ・シマアオジ ・アオジ ・オオジュリン ・カワラヒワ ・ベニマシコ ・イカル ・シメ ・スズメ ・ニュウナイスズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・ミヤマガラス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 	

パラソル川瀬だがね				学	東京農業大学 動物研究部		
総	20位	種	27位 (32種)	額	13位 (4,550円)	者	20位 (12人)

チームメンバー

折原正都 2年(初回)
鈴木元大 2年(初回)
川瀬貴博 2年(初回)

ドライバー・支援者

大井章豊 2年(初回)
島村祐輝 2年(初回)
金田永美 2年(初回)



東京農業大学の動物研究部の2年生で構成されたチームです。初めて参加する人が多いですが、良い結果を残せるように頑張りたいと思います。



当日のコース
神奈川県
下長谷 ↓ 七沢森林公園 ↓ 七沢保全センター ↓ 相模川 ↓ ぼうさいの丘

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・アオサギ ・ゴイサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・トビ ・チョウゲンボウ ・キジ ・キジバト ・ホトギス ・カワセミ ・アオゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・ウグイス ・セッカ ・キビタキ ・エナガ ・ヤマガラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・シジュウカラ ・メジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

北大野鳥研究会				学	北海道大学		
総	29位	種	9位 (60種)	額	29位 (0円)	者	29位 (0人)

チームメンバー

行成一俊 3年(初回)
 加地貴也 3年(初回)
 増本早苗 3年(初回)

ドライバー・支援者

兼田翔吾 3年(初回)
 乃美大佑 2年(初回)
 加藤未来 2年(初回)
 小野佑太郎 2年(初回)



今回のバードソンは午前中は雨音の中、
 午後はエゾハルゼミの声の中、トリの囀りを聞く
 旅となりました。
 キャラバン(下写真)にのり午前4時半に札幌を
 出て南に向かいえつちらおつちら道路では電信柱
 を見続け、ポイントにつけば靴が泥だらけになるの
 も構わず双眼鏡をのぞいていましたねえ...



午前中に行った千歳川周辺では森の中をめぐり、雨の中めげずに囀る
 鳥たちに元気をもらい。
 午後はウトナイ湖のネイチャーセンター付近をぶらぶらしてから温泉と海鳥のた
 めに釧川町へ...

大学からバードウォッチングを始めたメンバーばかりです。
 楽しみながらバードソンに参加したいと思います。

当日のコース
北海道
南北線18条駅
↓
千歳川上流域
↓
北大とまこまい演習林
↓
勇払マリーナ
↓
武島川周辺

野鳥チェックリスト		
<ul style="list-style-type: none"> ・アオサギ ・コブハクチョウ ・オオハクチョウ ・マガモ ・カルガモ ・カワアイサ ・トビ ・オジロワシ ・チュウヒ ・オオジギ ・セグロカモメ ・オオセグロカモメ ・シロカモメ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ヤマセミ ・アリスイ ・アカゲラ ・オオアカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・イワツバメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ノゴマ ・ノビタキ ・クロツグミ ・アカハラ ・ヤブサメ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・オオルリ ・コサメビタキ ・エナガ ・ハシブトガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオアカ ・アオジ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オオジュリン ・カワラヒワ ・ベニマシコ ・シメ ・スズメ ・ニューナイスズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・カササギ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

Piplup-こおろぎさとみ-				学	酪農学園大学 野生動物生態研究会		
総	25位	種	16位 (51種)	額	25位 (1,000円)	者	25位 (5人)

チームメンバー

高田直紀 2年(2回目)
中野美貴 3年(3回目)
新開渉 1年(初回)

ドライバー・支援者

五味茂太 3年(3回目)
齊藤真里恵 3年(2回目)



トリはみるものじゃなくて
つかむもの
Byこおろぎ さとみ

当日のコース
北海道
北海道立野幌 森林公園大沢口 ↓ JR北広島駅 ↓ 音江別川流域 ↓ 北広島駅 ↓ 小樽駅

野鳥チェックリスト		
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・アオサギ ・オシドリ ・マガモ ・カルガモ ・ミサゴ ・トビ ・セグロカモメ ・オオセグロカモメ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・フクロウ ・カワセミ ・ヤマゲラ ・アカゲラ ・オオアカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・モズ ・コルリ ・トラツグミ ・クロツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・コヨシキリ ・キビタキ ・オオルリ ・コサメビタキ ・ハシブトガラ ・コガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・アオジ ・カワラヒワ ・スズメ ・ニュウナイスズメ ・コムクドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

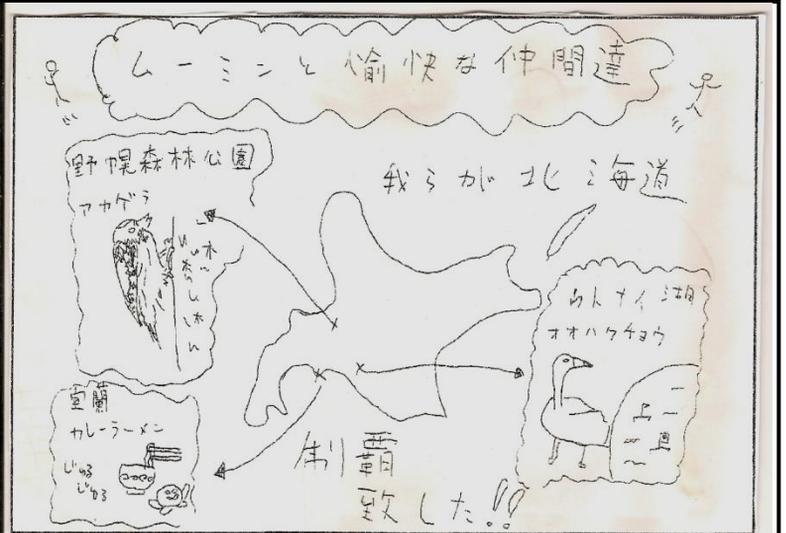
ムーミンと愉快的仲間達				学	酪農学園大学 野生動物生態研究会		
総	29位	種	24位 (36種)	額	26位 (500円)	者	25位 (5人)

チームメンバー

- 齋藤真一 2年(2回目)
- 高木佑基 1年(初回)
- 石橋佳明 1年(初回)

ドライバー・支援者

- 中村美貴 2年(2回目)
- 中西美香 3年(2回目)



私達ムーミンと愉快的仲間達は北海道の道南周辺を施し、様々な鳥を見つけていきたいと思います。他のチームに負けないように頑張りたいです。

当日のコース	野鳥チェックリスト		
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・アオサギ ・オオハクチョウ ・マガモ ・トビ ・オオセグロカモメ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ヤマゲラ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・コルリ ・クロツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・キビタキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オオルリ ・コサメビタキ ・コガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・アオジ ・カワラヒワ ・スズメ ・コムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 	
酪農学園大学 ↓ 野幌森林公園 ↓ 室蘭測量山 ↓ 室蘭地球岬 ↓ ウトナイ湖			

鳥ダイエット NOKO				学	東京農工大学		
総	4位	種	11位 (54種)	額	4位 (16,844円)	者	3位 (134人)

チームメンバー

高階あゆみ 2年(初回)
 岩本愛夢 2年(初回)
 藤津亜希子 3年(2回目)

ドライバー・支援者

2年生 石井宏章
 平山瑛一 勢川理沙
 杉田あき
 1年生 今北智也
 清水佑紀 永見鴻志
 田中俊光 川崎千愛
 熊野谿明子 金沢悠花
 市原直登 山田翔太
 小峰浩隆 石江彬



こんにちは!!農工大野生動物研究会・略して「やど研」です☆
 今回は参加者の多くが1年生なので、若さあふれるパワーで
 頑張りたいと思います。鳥見の経験は全体的に浅めですが、
 鳥に対する愛情の深さでは負けません!!

当日のコース

東京都・千葉県

東京農工大学
 府中キャンパス



府中駅



高尾山口駅



高尾山



谷津干潟

野鳥チェックリスト

- | | | |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・ハジロカイツブリ ・カワウ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・キンクロハジロ ・スズガモ ・ミサゴ ・オオタカ ・チョウゲンボウ ・オオバン ・メダイチドリ ・キアシシギ ・セイタカシギ ・セグロカモメ ・オオセグロカモメ ・ウミネコ ・コアジサシ ・キジバト ・ツツドリ ・ホトギス | <ul style="list-style-type: none"> ・アオゲラ ・アカゲラ ・コゲラ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・キクイタダキ ・セッカ ・キビタキ ・オオルリ ・サンコウチョウ ・エナガ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・カワラヒワ ・イカル | <ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス |
|---|--|---|

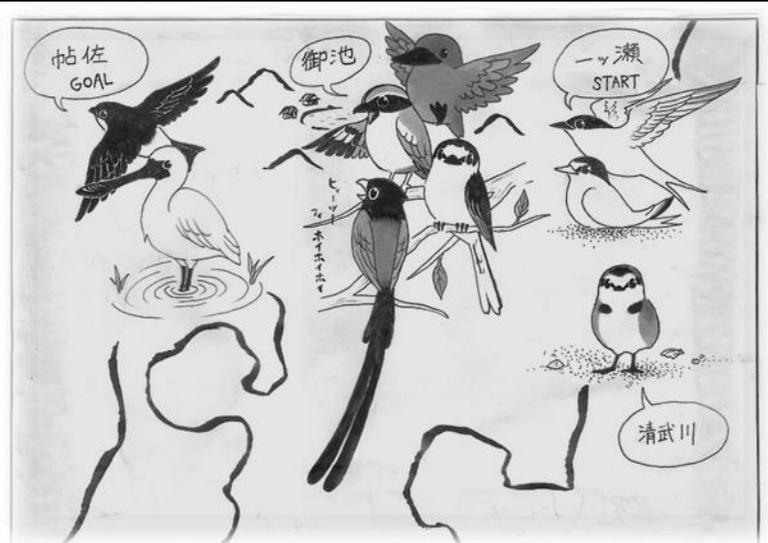
E.D.F				学	鹿児島大学		
総	14位	種	10位 (56種)	額	14位 (4,364円)	者	17位 (14人)

チームメンバー

北村龍彦 3年(2回目)
 福永彩乃 2年(1回目)
 徳永吉宏 3年(1回目)

ドライバー・支援者

内田興徳 2年(1回目)
 長田和也 1年(1回目)



エナガ、ダイシャクシギ、フクロウ 略してE.D.Fです。
 楽しみつつ鳥探しを頑張りたいと思います。

当日のコース
鹿児島県
一ツ瀬川 ↓ 大淀川 ↓ 御池 ↓ 国分干拓 ↓ 隼人干拓 ↓ 加治木干拓

野鳥チェックリスト		
<ul style="list-style-type: none"> ・アマサギ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・クロツラヘラサギ ・コブハクチョウ ・マガモ ・カルガモ ・ヒドリガモ ・ミサゴ ・トビ ・バン ・コチドリ ・シロチドリ ・メダイチドリ ・ダイゼン ・キョウジョシギ ・トウネン ・コオバシギ ・オバシギ ・オオソリハシシギ ・クロハラアジサシ ・アジサシ 	<ul style="list-style-type: none"> ・コアジサシ ・キジバト ・アオバト ・ホトギス ・ヤマセミ ・アカショウビン ・アオゲラ ・コゲラ ・ヤイロチョウ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・ハクセキレイ ・サンショウクイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミソサザイ ・イソヒヨドリ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・セッカ ・キビタキ ・サンコウチョウ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

天上天下唯我探鳥				学	岐阜大学		
総	9位	種	20位 (42種)	額	8位 (10,728円)	者	4位 (98人)

チームメンバー

星屋明孝 3年(2回目)
辻愛子 3年(2回目)
玉置佳乃 3年(初回)

ドライバー・支援者

1年:石野はるか
庄司千佳 鈴木健太
南谷理紗 源満里乃
若林麻里加 木村元大
3年:立山由希子
中村あずさ
社会人:伊藤圭子



チーム名に反して探鳥に親しむ会を目指します。
皆で楽しく帰って来ることが目標です。
平均年齢19.3歳でがんばります!!

当日のコース

岐阜県・滋賀県

岐阜駅
↓
末原駅
↓
河毛山
↓
山本山
↓
湖北野鳥センター
↓
岐阜駅

25

野鳥チェックリスト

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カンムリカイツブリ ・カワウ ・ゴイサギ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・マガモ ・カルガモ ・オカヨシガモ ・ヒドリガモ ・ハシビロガモ ・ホシハジロ ・ミサゴ ・トビ ・キジ ・オオバン ・タマシギ ・コチドリ ・ケリ ・ユリカモメ ・キジバト ・ホトトギス | <ul style="list-style-type: none"> ・カワセミ ・ヒバリ ・ツバメ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・オオヨシキリ ・セッカ ・ムギマキ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス |
|---|---|

鳥View徒				学	岐阜大学		
総	3位	種	7位 (63種)	額	3位 (20,961円)	者	6位 (43人)

チームメンバー

森元萌弥 6年(2回目)
 中村あゆみ 3年(初回)
 伴弥穂 1年(初回)

ドライバー・支援者

山崎翔気 M2年(6回目)
 石橋知可子 5年(2回目)
 小林周平 1年(初回)



経験者から初心者までごちゃまぜの2年生です。
 去年の経験を活かして、今年はもうちょっと上を狙ってみたい
 です！はばたけ岐大！狙え迷鳥！鳥を探してどこまでも！

当日のコース
石川県・福井県
白山 別当出合
↓
手取川
健民海浜公園
↓
片野鴨池
↓
東尋坊
↓
福井大橋
永平寺

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カワウ ・ゴイサギ ・アマサギ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・オシドリ ・カルガモ ・ホオジロガモ ・カワアイサ ・ミサゴ ・トビ ・ハヤブサ ・キジ ・イカルチドリ ・シロチドリ ・ケリ ・イソシギ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト ・ジュウイチ ・カツコウ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツドリ ・ホトギス ・アカショウビン ・カワセミ ・アオゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・サンショウクイ ・ヒヨドリ ・ミソサザイ ・コルリ ・トラツグミ ・クロツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・セッカ ・キビタキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オオルリ ・サンコウチョウ ・ヒガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・イカル ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 	

風見鳥				学	日本獣医生命科学大学		
総	12位	種	17位 (46種)	額	12位 (4,626円)	者	11位 (24人)

チームメンバー

柿崎萌 4年(2回目)
 関口智子 5年(3回目)
 三河翔馬 2年(初回)

ドライバー・支援者



風のふくま、気の向くままに頑張ります♪ 目指せ50種!!

当日のコース
東京都
高尾山口 ↓ 高尾山 ↓ 東京港野鳥公園 ↓ 明治神宮 ↓ 是政(多摩川)

野鳥チェックリスト			
・カイツブリ	・ハクセキレイ		
・カワウ	・セグロセキレイ		
・ゴイサギ	・ヒヨドリ		
・ダイサギ	・ミソサザイ		
・コサギ	・ヤブサメ		
・アオサギ	・ウグイス		
・カルガモ	・オオヨシキリ		
・オナガガモ	・セッカ		
・キンクロハジロ	・キビタキ		
・トビ	・オオルリ		
・コチドリ	・サンコウチョウ		
・キアシシギ	・エナガ		
・イソシギ	・ヒガラ		
・コアジサシ	・ヤマガラ		
・キジバト	・シジュウカラ		
・アオバト	・ゴジュウカラ		
・ツツドリ	・メジロ		
・ホトギス	・カワラヒワ		
・アオゲラ	・スズメ		
・アカゲラ	・ムクドリ		
・コゲラ	・ハシボソガラス		
・ツバメ	・ハシブトガラス		
・イワツバメ			
・キセキレイ			

東京農業大学 野生動物学研究室				学	東京農業大学		
総	24位	種	22位 (37種)	額	22位 (1,502円)	者	21位 (10人)

チームメンバー
松島拓司 3年(初回)
小野寺諒太 4年(初回)
板垣和繁 4年(初回)

ドライバー・支援者
中山雄成 3年(初回)

奥多摩湖では、山のふもと村内で早朝から見回り、他の宿泊客の右にカワガラスとカササギの目撃情報を得る。次の目的地の様態人行く時間になり、本格的なコースに。奥多摩湖は、林も少ない見つけたい一帯でした。

奥多摩湖駅
 ・ツバメ
 ・ムクドリ
 ・スズメ

奥多摩湖
 ・ヒヨドリ
 ・ハラボロガラス
 ・ウグイス
 ・ヤマガラス
 ・キジバト
 ・コゲラ
 ・カワラヒワ
 ・コサギ
 ・アオバト
 ・シジュウカラ
 ・コサメビタキ
 ・ヒゲナ
 ・セグロセキレイ
 ・ミソサザイ
 ・トビ
 ・ホオジロ
 ・キビタキ
 ・アオゲラ

東京都
 神奈川県

下溝
 ・カササギ
 ・コサギ
 ・ヒゲナ
 ・イワツバメ
 ・エナガ
 ・ヒメアマツバメ
 ・オオヨシキリ

相模川
 ・オナガ
 ・ハラボロガラス
 ・アオサギ
 ・カワウ
 ・ダイサギ
 ・コサギ
 ・アオサギ
 ・カルガモ
 ・トビ
 ・キジバト
 ・アオバト
 ・ヒメアマツバメ
 ・アオゲラ
 ・アカゲラ
 ・コゲラ
 ・ツバメ
 ・イワツバメ
 ・キセキレイ
 ・ハクセキレイ
 ・セグロセキレイ
 ・ヒヨドリ
 ・ミソサザイ
 ・ウグイス
 ・オオヨシキリ
 ・セッカ
 ・キビタキ
 ・コサメビタキ

下溝の駅から相模川下の駅まで、相模川を歩くコース。鳥を見たのは数分程度で出たのが不安でしたが、結果的に、口種確認出来ました。

東京農業大学農学部バイオセラピー学科野生動物学研究室です。長い名称ですね…。文字通り、野生動物について学んでいます。はたして、何種類の野鳥を見れるのか、普段の実力が問われそうですが、足りない分は大根踊りで勘弁願います。では、フィールドで…。

当日のコース

東京都・山梨県

奥多摩湖 山のふるさと村内
 ↓
 小河内神社
 ↓
 奥多摩湖駅
 ↓
 拝島(多摩川周辺)
 ↓
 下溝(相模川)
 ↓
 相武台下付近

野鳥チェックリスト			
・カワウ	・エナガ		
・ダイサギ	・コガラ		
・コサギ	・ヒガラ		
・アオサギ	・ヤマガラ		
・カルガモ	・シジュウカラ		
・トビ	・メジロ		
・キジバト	・ホオジロ		
・アオバト	・カワラヒワ		
・ヒメアマツバメ	・スズメ		
・アオゲラ	・ムクドリ		
・アカゲラ	・オナガ		
・コゲラ	・ハシボソガラス		
・ツバメ	・ハシブトガラス		
・イワツバメ			
・キセキレイ			
・ハクセキレイ			
・セグロセキレイ			
・ヒヨドリ			
・ミソサザイ			
・ウグイス			
・オオヨシキリ			
・セッカ			
・キビタキ			
・コサメビタキ			

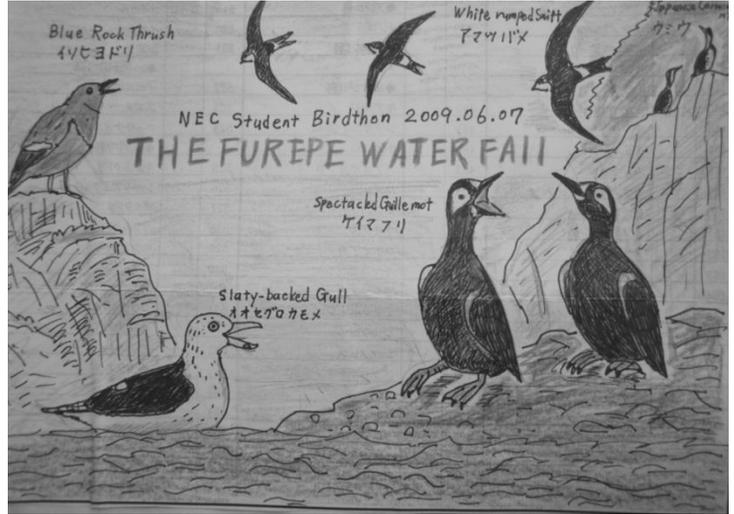
東京農業大学 野鳥研究会				学	東京農業大学 野鳥研究会		
総	6位	種	3位 (81種)	額	5位 (15,510円)	者	15位 (16人)

チームメンバー

大芝泰宏 3年
高田絵美理 1年(初回)
芹澤明生 4年(初回)

ドライバー・支援者

安藤美里 3年(初回)



当日のコース
北海道
知床峠 ↓ 小清水漁港 ↓ 小清水原生花園 ↓ 濤沸湖白鳥公園 ↓ 網走 オホーツク公園

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・アビ ・シロエリオオハム ・カイツブリ ・チュウサギ ・アオサギ ・オオハクチョウ ・オシドリ ・マガモ ・カルガモ ・コガモ ・ヨシガモ ・オカヨシガモ ・ヒドリガモ ・ハシビロガモ ・ホシハジロ ・キンクロハジロ ・スズガモ ・カワアイサ ・トビ ・オジロワシ ・タンチョウ ・オオバン ・エリマキシギ ・ヤマシギ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オオジシギ ・シロハラトウゾク ・カモメ ・ユリカモメ ・オオセグロカモメ ・シロカモメ ・カモメ ・ウミネコ ・ケイマフリ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・アマツバメ ・クマゲラ ・アカゲラ ・ヒバリ ・イワツバメ ・ツメナガセキレイ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ビンズイ ・ヒヨドリ ・モズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・キレンジャク ・カワガラス ・ノゴマ ・ノビタキ ・イソヒヨドリ ・クロツグミ ・アカハラ ・ウグイス ・コヨシキリ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・ハシブトガラ ・ヒガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・キバシリ ・ホオジロ ・ホオアカ ・アオジ ・クロジ ・オオジュリン ・アトリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・カワラヒワ ・マヒワ ・ベニマシコ ・ウソ ・スズメ ・ニューナイスズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

つくしが咲いたよ♪				学	麻布大学		
総	18位	種	13位 (53種)	額	24位 (1,093円)	者	22位 (9人)

チームメンバー

宗兼明香 3年(3回目)
向谷伶美 1年(初回)
堂面志帆 1年(初回)

ドライバー・支援者

横沢嘉彦 3年(2回)
植木聡 1年(初回)



花男のつくしを筆頭に構成されたチーム。
ヨコサワクンの愛ある運転が、皆の旅路をより快適にすることでしょう。阿修羅のお声がある、..どうかご慈悲を...
...温泉行きたいです。

当日のコース
福島県
裏磐梯 ↓ 海

野鳥チェックリスト		
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・オオミズナギドリ ・カワウ ・ウミウ ・アマサギ ・ダイサギ ・コサギ ・アオサギ ・オシドリ ・マガモ ・カルガモ ・キンクロハジロ ・トビ ・セイタカシギ ・セグロカモメ ・カモメ ・ウミネコ ・コアジサシ ・キジバト ・カッコウ ・ホトトギス ・アカゲラ ・コゲラ ・ツバメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・アカハラ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・セッカ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・コガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・ノジコ ・アオジ ・カワラヒワ ・ウソ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・ムクドリ ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

あふろといっしょ☆				学	麻布大学 野鳥研究部		
総	1位	種	2位 (82種)	額	1位 (51,114円)	者	1位 (551人)

チームメンバー

多田青加 3年(2回目)
前川尚子 3年(2回目)
添田岳史 1年(1回目)

ドライバー・支援者

鈴木克哉 3年(2回目)
小山めぐみ 1年(1回目)
高橋良乃 1年(1回目)



我らがあふろ様、
おお、この度は、我らに御同行していただけるのですね。
歓喜の極みなり。
ああ、あふろ教、我らに栄光をつつ

当日のコース
山梨県・東京都
富士山 ↓ 葛西臨海公園

野鳥チェックリスト			
・カイツブリ	・セイタカシギ	・カワガラス	・ホオジロ
・カンムリカイツブリ	・セグロカモメ	・ミノサザイ	・ノジコ
・カワウ	・オオセグロカモメ	・コルリ	・クロジ
・ササゴイ	・ウミネコ	・ルリビタキ	・カワラヒワ
・アカガシラサギ	・コアジサシ	・イソヒヨドリ	・イカル
・ダイサギ	・キジバト	・トラツグミ	・スズメ
・チュウサギ	・アオバト	・マミジロ	・ムクドリ
・コサギ	・ジュウイチ	・アカハラ	・カケス
・アオサギ	・カッコウ	・ヤブサメ	・ハシボソガラス
・マガモ	・ホトギス	・ウグイス	・ハシブトガラス
・カルガモ	・ヒメアマツバメ	・オオヨシキリ	
・ホシハジロ	・アマツバメ	・メボソムシクイ	
・キンクロハジロ	・カワセミ	・センダイムシクイ	
・スズカモ	・アオゲラ	・キクイタダキ	
・ミサゴ	・アカゲラ	・セッカ	
・トビ	・コゲラ	・キビタキ	
・キジ	・ヒバリ	・オオルリ	
・ミヤコドリ	・ツバメ	・エナガ	
・コチドリ	・イワツバメ	・コガラ	
・イカルチドリ	・キセキレイ	・ヒガラ	
・ダイゼン	・ハクセキレイ	・ヤマガラ	
・キアシシギ	・セグロセキレイ	・シジュウカラ	
・ソリハシシギ	・ビンズイ	・ゴジュウカラ	
・オオソリハシシギ	・ヒヨドリ	・メジロ	

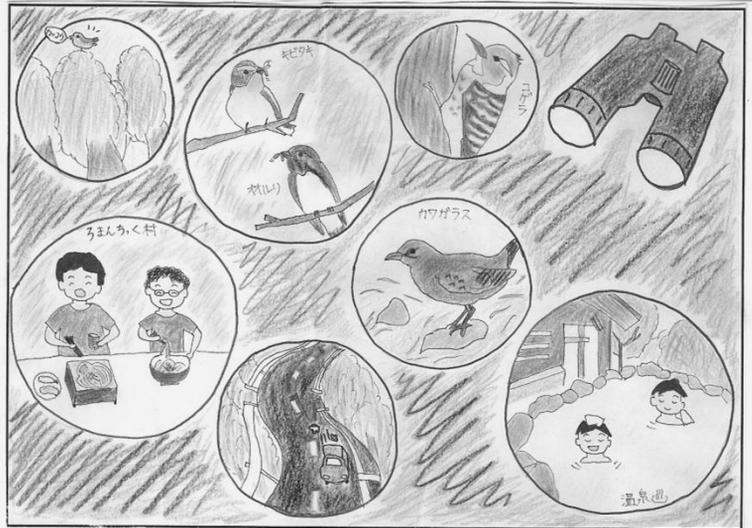
適当なプーちゃんw				学	麻布大学 野鳥研究部		
総	22位	種	20位 (42種)	額	28位 (208円)	者	14位 (20人)

チームメンバー

- 田嶋美穂 3年(1回目)
- 杉本卓翔 1年(1回目)
- 山崎睦美 1年(1回目)

ドライバー・支援者

- 中村幸造 M2年(2回目)
- 岩沼有沙 1年(1回目)



ある日みしえると、ムー先輩は森のなかで、プーちゃんに会いました。
 ぷーちゃんに2人とも笑顔になりました。
 それに続いて、スチール、ムーミン、アリスも仲間に
 加わり・・・
 「さあ、踊りましょう♪」 バードソンがんばります

当日のコース
—
山 ↓ 海

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カワウ ・ダイサギ ・カルガモ ・トビ ・オオタカ ・ノスリ ・キジ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトギス ・オオアカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・カワガラス ・ルリビタキ ・アカハラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・シロハラ ・ヤブサメ ・ウグイス ・キクイタダキ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・ヒガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・イカル ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

birder's high				学	東京大学 生物学研究会		
総	11位	種	8位 (62種)	額	21位 (1,844円)	者	10位 (29人)

チームメンバー

木本祥太 3年(3回目)
西川雄太 3年(3回目)
南航平 2年

ドライバー・支援者



生物学研究会3年の鳥好きのメンバーが集まりました。
三回目の参加です。去年からの成長の成果が表れるとい
いなと思います。
緑濃い初夏の梅雨入り前の陽気のもと、鳥を見て和みた
いと思います。

当日のコース

新潟県・福島県

新潟県奥胎内
↓
福島潟

野鳥チェックリスト

<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カムリカイツブリ ・カワウ ・ヨシゴイ ・ゴイサギ ・ササゴイ ・ダイサギ ・チュウサギ ・アオサギ ・ウミネコ ・キジバト ・オシドリ ・マガモ ・カルガモ ・ミサゴ ・トビ ・キジ ・バン ・オオバン ・コチドリ ・イカルチドリ ・シロチドリ ・カッコウ ・ツツドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・コノハズク ・アカショウビン ・アオゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミノサザイ ・クロツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・オオルリ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・ホオアカ ・アオジ ・カワラヒワ ・イカル ・スズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス
--	--	--

カラのネクタイ				学	北里大学 自然界部		
総	2位	種	1位 (93種)	額	2位 (30,140円)	者	2位 (287人)

チームメンバー

長谷部加奈 4年(初回)
 亀山弘貴 3年(初回)
 竹下彰一 2年

ドライバー・支援者

横田尚子 2年(初回)
 自然界部員



今年の北里は初心者チーム！
 図鑑片手に鳥を求めて青森を走ります。
 たくさんの鳥たちに出会うぞー！！

当日のコース
青森県
蔦沼 ↓ 奥入瀬川 ↓ 小川原湖 ↓ 仏沼 ↓ 高瀬川河口 ↓ 六ヶ所方面

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カンムリカイツブリ ・オオミズナギドリ ・ハシボソミズナギドリ ・カワウ ・ウミウ ・サンカノゴイ ・ヨシゴイ ・ダイサギ ・コサギ ・アオサギ ・コブハクチョウ ・オシドリ ・カルガモ ・コガモ ・ヨシガモ ・ヒドリガモ ・オナガガモ ・ホシハジロ ・キンクロハジロ ・スズガモ ・ミサゴ ・トビ ・ノスリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・チュウヒ ・キジ ・クイナ ・バン ・オオバン ・コチドリ ・シロチドリ ・ムナグロ ・オバシギ ・キアシシギ ・イソシギ ・オオソリハシシギ ・オオジシギ ・アカエリヒレアシシギ ・セグロカモメ ・オオセグロカモメ ・ウミネコ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトトギス ・アカショウビン ・カワセミ 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ショウドウツバメ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・タヒバリ ・ヒヨドリ ・モズ ・カワガラス ・ミソサザイ ・アカハラ ・ツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオセッカ ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・センダイムシクイ ・キビタキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・エナガ ・ヒガラ ・ヤマガラス ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・コジュリン ・ホオアカ ・アオジ ・オオジュリン ・カワラヒワ ・イスカ ・シメ ・スズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

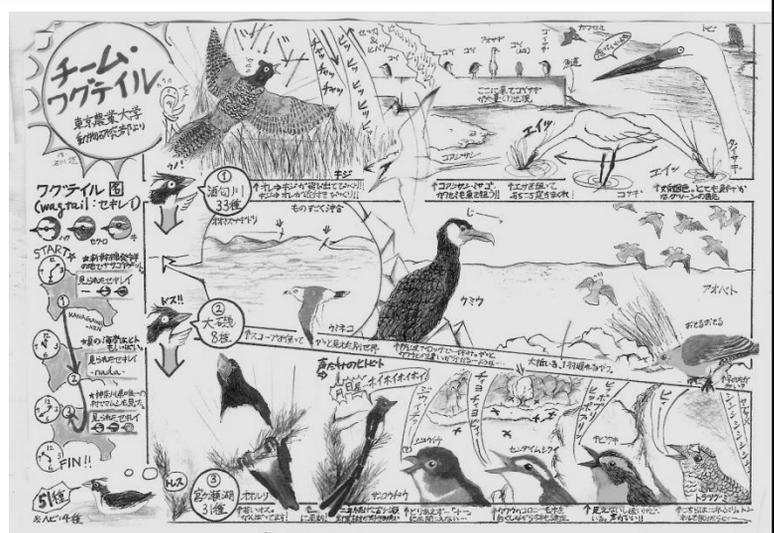
チーム・ワグテイル				学	東京農業大学		
総	7位	種	13位 (53種)	額	7位 (11,100円)	者	6位 (43人)

チームメンバー

石川悠 M1年(3回目)
関幸馬 1年(初回)
松田里奈 3年(初回)

ドライバー・支援者

山崎孝史 4年(初回)
阪本森人 4年(初回)
鈴木啓介 1年(初回)
中山皓介 1年(初回)
佐藤友也 1年(初回)



今年も複数チームを送り出す、東京農業大学・動物研究部発のチームです。みんな今日も元気です。きっと当日も元気に動き回る事でしょう。今年院生になってしまった参加3回目のキャプテン石川は、目を細めて若い力の躍動を喜んでおります。

当日のコース
神奈川県
宮ヶ瀬 ↓ 鶴巻温泉農耕地 ↓ 酒匂川
35

野鳥チェックリスト			
・カイツブリ	・アオゲラ	・スズメ	
・オオミズナギドリ	・アカゲラ	・ムクドリ	
・カワウ	・コゲラ	・オナガ	
・ウミウ	・ヒバリ	・ハシボソガラス	
・ゴイサギ	・ツバメ	・ハシブトガラス	
・ササゴイ	・イワツバメ		
・ダイサギ	・キセキレイ		
・コサギ	・ハクセキレイ		
・アオサギ	・セグロセキレイ		
・カルガモ	・ヒヨドリ		
・ミサゴ	・トラツグミ		
・トビ	・ヤブサメ		
・キジ	・ウグイス		
・オオバン	・オオヨシキリ		
・コチドリ	・センダイムシクイ		
・イカルチドリ	・セッカ		
・イソシギ	・キビタキ		
・ウミネコ	・オオルリ		
・コアジサシ	・サンコウチュウ		
・キジバト	・ヤマガラ		
・アオバト	・シジュウカラ		
・ジュウイチ	・メジロ		
・ホトギス	・ホオジロ		
・カワセミ	・カワラヒワ		

みずかい				学	帝京科学大学		
総	30位	種	26位 (33種)	額	29位 (0円)	者	29位 (0人)

チームメンバー

井倉貴人 3年(初回)
 長谷川敬祐 2年(初回)
 木村直樹 3年(初回)

ドライバー・支援者



今回初のバードソン参加で、三人とも帝京科学大学からの出場です。私達がバードウォッチングする場所は山梨県の上野原です。ここは渓谷のようなところで、豊かな自然に囲まれ野鳥がたくさんいます。この自然の利を活かしてガンガン鳥を探しまーす。

当日のコース
山梨県
上野原 ↓ 鶴川 ↓ 桂川

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・アオサギ ・カルガモ ・トビ ・チョウゲンボウ ・バン ・オオバン ・キジバト ・ホトギス ・カワセミ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・アカモズ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・キビタキ 	<ul style="list-style-type: none"> ・エナガ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

帝科青空教室				学	帝京科学大学		
総	10位	種	22位 (37種)	額	6位 (14,257円)	者	5位 (65人)

チームメンバー

谷智子 2年(初回)
 近藤明日香 2年(初回)
 飯塚伊代 2年(初回)

ドライバー・支援者

加古敦子 2年(初回)
 石田美咲 2年(初回)
 佐藤彩華 1年(初回)
 石黒礼奈 2年(初回)

朝 3:30 に上野原を出発して、5時に西湖野鳥の森公園に到着し、ウグイスの鳴き声とともにバードソングを開始しました。そこで見たものは、カワラヒワ、シジュウカラなどです。それとリスを見ました。木の周りをちよちよと走り回っていて可愛かったです。その後、山中湖でコブハクチョウ、シジュウカラガンをみて、上野原へ向かいました。桂川でオオヨシキリが大声で鳴いているのと、カルガモの幼鳥が走り回っているのを目撃して可愛らしいながら歩いていくと上空にトビとミサゴがゆっくり飛んでいました。この日から鮎漁が解禁されていたので釣り人が多かったです。11:00頃から移動をして次に目指したのが大野貯水池です。目当てはカモ類を見ようとしたのですが、冬よりも全然少なかったです。そこでお昼を食べていると、ツバメの大群の中に1羽のチョウゲンボウが紛れ込んでいました。もしかしたら、チョウゲンボウが1羽のツバメを狩りに行ったが、失敗をしてしまい逆にツバメに逆襲されて、追い回されていたのかなと思いました。

お昼後は大野貯水池でカワウを見た後、八重山に行きました。入って舗装された道を歩いていると、右手にある茂みで茶色いもこもこした生物を見かけ、よく見るとそれはアナグマでした。アナグマは少し離れたところから道の上に登り私達の前を横切りました。しばらく追いかけてきましたが、左手の崖の上になっている雑木林の中に登って行ってしまい、見失ってしまいました。その後、頂上に行くルートの一つを登り中間付近にあるベンチで休んでいると、鳥の気配とドラミングなどが聞こえたのでその場で少し観察すると、コゲラ、ヒヨドリを見かけました。その後、その場所が良く見える場所(木の上の部分に見える場所)に移動し、待ち伏せをして観察をしました。残念ながら頂上に行く時間がなくそこから学校へ戻りました。



今回参加するメンバーは全員、帝京科学大学の野生生物研究部に所属していて、その活動の一つに年に何回かバードウォッチングがあります。そこで1年の時に先輩方から鳥のことやフィールドのポイントを沢山教えてもらったので、今回はそれを活かして沢山の鳥の種類を見れるように頑張りたいです。

当日のコース

山梨県

山中湖



桂川



大野貯水池



鶴川



八重山



37 帝京科学大学裏

野鳥チェックリスト

- | | | | |
|--|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・アオサギ ・シジュウカラガン ・コブハクチョウ ・マガモ ・カルガモ ・キンクロハジロ ・ミサゴ ・トビ ・チョウゲンボウ ・キジ ・バン ・キジバト ・カワセミ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・カワガラス | <ul style="list-style-type: none"> ・ウグイス ・オオヨシキリ ・キビタキ ・エナガ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス | | |
|--|---|--|--|

きびだんご				学	東京農業大学 東京農工大学		
総	23位	種	30位 (23種)	額	17位 (3,333円)	者	17位 (14人)

チームメンバー

大久保香苗 4年(2回目)
岡久雄二 4年(4回目)
東郷なりさ 4年(3回目)

ドライバー・支援者

今北智也 1年(初回)



卒論調査の真っ最中、キビタキの観察数だけ負けない！！

当日のコース
山梨県・静岡県
なるさわ道の駅 ↓ 青木ヶ原樹海 ↓ 朝霧高原 ↓ 梨ヶ原

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・トビ ・ノスリ ・キジ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトドギス ・アカゲラ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・アカモズ ・ミソサザイ ・ウグイス ・キビタキ ・ヒガラ ・ホオジロ ・スズメ ・ムクドリ ・オナガ ・ハシブトガラス 			

出張！ 徳島ぱっぱらーず★				学	東邦大学		
総	21位	種	28位 (30種)	額	10位 (6,090円)	者	23位 (8人)

チームメンバー

大原みさと 3年(2回目)
深澤真梨奈 3年(2回目)
田中俊 3年(初回)

ドライバー・支援者



こんにちは！東邦大学野鳥の会“ぱっぱらーず”の姉妹チーム“出張！徳島ぱっぱらーず”です！！
私達は学校の実習で徳島の伊島という辺境の地に行っています！！
もちろん島班で♪♪ぶっちゃけ見られる鳥限られてるって??
でも、そんなの関係ねえ！！
目指せ100種！！ いやいないから！！笑

当日のコース
徳島県
徳島県伊島

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・ウミウ ・クロサギ ・アオサギ ・ミサゴ ・トビ ・サシバ ・ハヤブサ ・キジ ・ヒクイナ ・ウミネコ ・キジバト ・ホトドギス ・アカシヨウビン ・コゲラ ・ツバメ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・インヒヨドリ ・ウグイス ・メボソムシクイ ・キビタキ ・サンコウチョウ ・ヤマガラ ・シジュウカラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・メジロ ・ホオジロ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

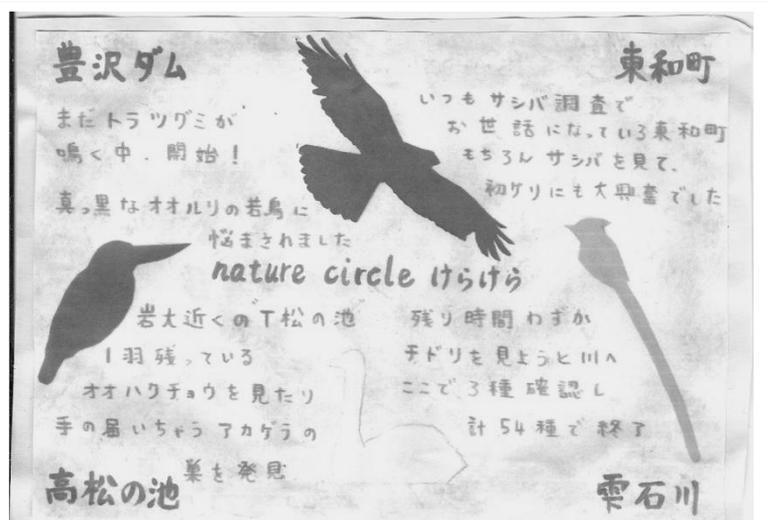
Nature Circle けらけら				学	岩手大学		
総	8位	種	11位 (54種)	額	11位 (5,566円)	者	8位 (41人)

チームメンバー

手塚茜 2年(初回)
 工藤寛 3年(初回)
 稲村弘一 1年(初回)

ドライバー・支援者

河村詞朗 M1年(2回目)



2年ぶりの参加です。
 岩手県を縦横無尽に駆け巡り、珍鳥珍獣珍人？を見つけまくり
 ます！！
 初心者から鳥オタクまでなかなかの異色メンバーですが、仲良
 くがんばります。
 目指せ大台100種！！

当日のコース
青森県
豊沢ダム
↓
東和町
↓
矢巾
↓
御所湖
↓
岩洞湖
↓
高松の池

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・ゴイサギ ・アオサギ ・オオハクチョウ ・カルガモ ・ミサゴ ・トビ ・ノスリ ・サシバ ・キジ ・コチドリ ・イカルチドリ ・ケリ ・キジバト ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトギス ・アマツバメ ・ヤマセミ ・アオゲラ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミソサザイ ・コルリ ・トラツグミ ・クロツグミ ・ウグイス ・コヨシキリ ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・オオルリ ・サンコウチョウ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・アオジ ・カワラヒワ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・コムクドリ ・ムクドリ ・カケス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 	

実行委員長チーム				学	学生バードソン 実行委員会		
総	17位	種	25位 (35種)	額	19位 (2,133円)	者	12位 (21人)

チームメンバー

阿部辰己 3年(2回目)
植田健介 2年(初回)
和気尚美 M1年

ドライバー・支援者

本川 原基



実行委員長率いる鳥好きチームです。
募金先である三宅島にて奮闘します!!
種数よりも珍鳥狙い??
五月後半までしかいないとされるカンムリウミスズメにも、希望をもちながら...

当日のコース
東京都
三宅島 大路池 ↓ 三宅高校裏 ↓ 伊豆岬 ↓ 薬師堂 ↓ 竹芝栈橋

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・オオミズナギドリ ・ハシボソミズナギドリ ・オーストンウミツバメ ・ウミウ ・ダイサギ ・コサギ ・クロサギ ・ミサゴ ・トビ ・キジ ・メリケンキアシシギ ・トウゾクカモメ ・セグロカモメ ・ウミネコ ・カラスバト ・キジバト ・ホトギス ・アオバズク ・アマツバメ ・コゲラ ・ツバメ ・ヒヨドリ ・ミソサザイ ・コマドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカココ ・ウグイス ・ウチヤマセンニュウ ・イイジマムシクイ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ハシブトガラス 		

セツカチ				学	日本獣医生命科学大学		
総	棄権	種	— (46種)	額	— (4,049円)	者	— (36人)

チームメンバー

細田裕子 3年(2回目)
阿子島さおり 5年
(4回目)
村越悠太 2年(初回)

ドライバー・支援者



「あ、あっちから泣き声」「こっちにもいた！」
せかせか動いてがんばります。

当日のコース
東京都
高尾山口駅 ↓ 高尾山 ↓ 天王洲アイル ↓ 東京港野鳥公園 ↓ 是政 多摩川

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・ゴイサギ ・ダイサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・オナガガモ ・キンクロハジロ ・トビ ・コチドリ ・キアシシギ ・イソシギ ・コアジサシ ・キジバト ・アオバト ・ツツドリ ・ホトギス ・ヒヨドリ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ミソサザイ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・セツカ ・キビタキ ・オオルリ ・サンコウチョウ ・エナガ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

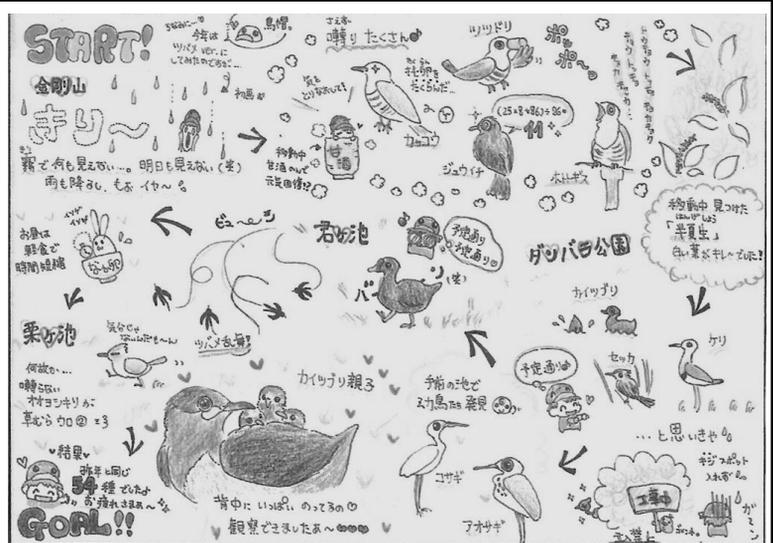
始祖鳥を探せ！					社	シャープ(株)	
総	2位	種	3位 (54種)	額	2位 (75,000円)	者	2位 (113人)

チームメンバー

- 太田佳似 (3回目)
- 今井浩二 (9回目)
- 落合和明 (10回目)

ドライバー・支援者

- 中家崇巖 (10回目)
- 太田麻衣子 4年(3回目)
- 高畑眞佐子
- 太田恭兵



毎年6月は、関西では梅雨入りの時期で、少し鳥の種類数が減ってしまいます。4月18日の下見では66種を記録できましたが、当日はどうか?! とはいえ、双眼鏡を使わずとも全天掃天できる眼力の持ち主もいますので、乞うご期待! チーム名に恥じぬよう鳥と名の付くものは、すべて見つけ出したいと思います!!

当日のコース

奈良県・大阪府

- 金剛山ブナ林
- ↓
- 金剛山国見代
- ↓
- 金剛山登山口
- ↓
- ダンバラ公園
- ↓
- 男里川河口
- ↓
- 栗ヶ池
- ↓
- 大和川新大井橋
- ↓
- 43 大和川の石川合流点

野鳥チェックリスト

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・コサギ ・アオサギ ・マガモ ・カルガモ ・トビ ・バン ・シロチドリ ・ケリ ・キアシシギ ・チュウシャクシギ ・ウミネコ ・コアジサシ ・キジバト ・アオバト ・ジュウイチ ・カクコウ ・ツツドリ ・ホトトギス ・アオゲラ ・アカゲラ ・オオアカゲラ ・コゲラ | <ul style="list-style-type: none"> ・ヒバリ ・ツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・ミソサザイ ・トラツグミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・セッカ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・コガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ | <ul style="list-style-type: none"> ・イカル ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス |
|--|--|---|

翻訳ボランティア アジアクラブ				社	日本野鳥の会 アジアクラブ		
総	1位	種	1位 (68種)	額	1位 (349,300円)	者	1位 (308人)

チームメンバー

- 安藤啓子 (10回目)
- 上野尚博 (6回目)
- 馬場裕 (4回目)

ドライバー・支援者

- 渡邊浩平 (7回目)
- 安達春子 (10回目)
- 古川セツ (10回目)
- 渡辺純江 (5回目)

アジアクラブでは昨年の70種を超える観察種数とバードソン優勝の再現を期待して、今年も白馬山麓を観察地に選んだ。ところが、前日の天気予報があまり優れず、加えて宿泊先「にほめの一步」のオーナーの渡辺氏から、今年は昆虫の発生が例年より悪いらしく、鳥も種類、数ともに例年より10~15%ほど少ないようだとの不安なご宣託。6月7日午前4時、まだ暗いペンションの前で朝のコーラスに耳を澄ました。天候は幸いにも東の空に明けの明星が輝いているので好犬のようだったが、確かに鳥の声が少ない。例年なら、あちらこちらから同時に聞こえてくるのでメンバーがそれぞれ何を聞いたか確認するのが大変だったが、今回はキビタキ、アオジ、ノジコ、クログミなど1羽1羽を順番に確認できるほどだった。明るくなってから少し高い所まで行き観察を続けたが状況はあまり変わらず、早々に落倉自然園へ向かったところ、ここでノスリ、トラツグミ、サンショウクイなどを加えることができた。一度、朝食に戻った後、姫川第3ダムへ向かいカワガラス、オシドリ、カワアイサをゲットしてから亜高山帯の鳥を狙ってケーブルカーで樽池高原に入った。ミズバショウやサンカヨウなどが美しく咲き誇る中で、ようやくカッコウ類4種やコルリ、コマドリ、メボソムシクイ、ルリビタキ、ミソサザイなどを観察して一気に種数が増えてきた。下山途中の草原地でホオアカ、コムドリ、オオジシギを加えてから山麓に戻り、幾つかのポイントを回ってハイタカやオオヨシキリを加えたところで昼食。午前中に60種を超えたので昨年並みの70種が計算できるところまで来た。昼食後は八方尾根に向かった。2台のリフトに分乗したが、先発組は出発点を出たすぐの上空にハチクマが飛ぶのを観察。終点の第1ゲルンから八方尾根を歩いて八方山まで登ったが、イワヒバリは現れず、高山の鳥ではカヤクグリとビンズイの声を確認するのに止まった。山麓の駅まで帰ったところで午後4時のタイムアップを迎えた。観察種数は68種と僅かなところで70種に達しなかったが、全体的に鳥が少なかった中ではまずまずの成績だったと言えるだろう。

アジアクラブは日本野鳥の会の翻訳ボランティアです。この20年ほどの間、英・露・韓国語などの野鳥に関する資料を訳しています。昨年、野鳥の会から「IBA白書2007」の英訳の依頼を受け10名で翻訳し、完成に近づいています。ウェブサイトに掲載しますので、どうぞご覧ください。学生バードソンは参加11回、毎回、多くの募金を集めるべく努力をしています。

当日のコース

長野県

- 白馬村落倉
- ↓
- 浅間山
- ↓
- 姫川ダム
- ↓
- 樽池高原
- ↓
- 八方尾根
- ↓
- 青木湖
- ↓
- 姫川源流
- ↓
- みそらの田んぼ
- ↓
- 白馬駅

野鳥チェックリスト

- | | | |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・アオサギ ・オシドリ ・カルガモ ・カワアイサ ・ハチクマ ・トビ ・ハイタカ ・ノスリ ・コチドリ ・イソシギ ・オオジシギ ・キジバト ・ジュウイチ ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトギス ・フクロウ ・アマツバメ ・アオゲラ ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ | <ul style="list-style-type: none"> ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ビンズイ ・サンショウクイ ・ヒヨドリ ・モズ ・カワガラス ・ミソサザイ ・カヤクグリ ・コマドリ ・コルリ ・ルリビタキ ・トラツグミ ・マミジロ ・クログミ ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・センダイムシクイ ・キクイタダキ ・キビタキ | <ul style="list-style-type: none"> ・オオルリ ・ヒガラ ・ヤマガラス ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・ホオアカ ・ノジコ ・アオジ ・クロジ ・カワラヒワ ・イカル ・スズメ ・ニューナイスズメ ・コムドリ ・ムクドリ ・カケス ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス |
|---|---|--|

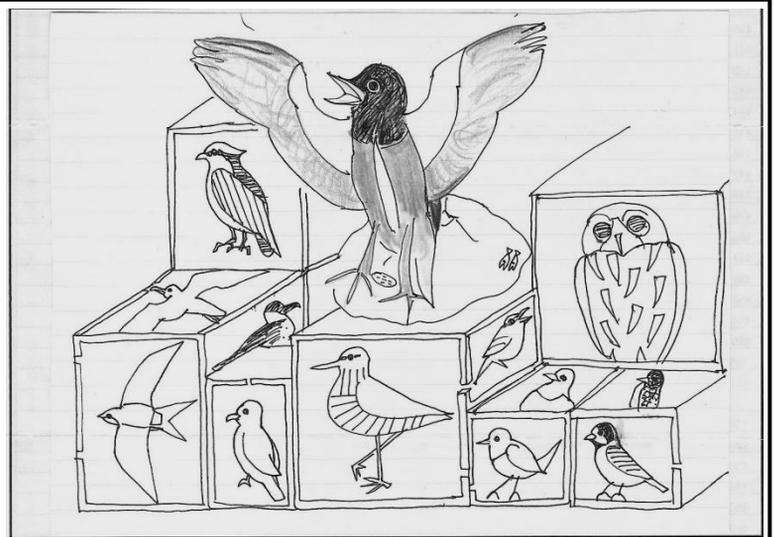
田んぼの朱鷺				社	NEC		
総	5位	種	6位 (35種)	額	9位 (7,000円)	者	5位 (26人)

チームメンバー

池上佑里 (2回目)
 山田勲 (2回目)
 広瀬稔 (初回)

ドライバー・支援者

池田未央 (2回目)
 掛下尚一郎



今年が参加2回目の社会人チームです。私たちの共通項は「NEC田んぼプロジェクト」。100年後には朱鷺が舞う里山作りを一緒にやっています。佐渡で放鳥された朱鷺の様に、自由気ままに観察スポットを駆け回る予定です。

当日のコース
東京都
三宅島 大路池
↓
三宅高校裏
↓
伊豆岬
↓
薬師堂
↓
竹芝栈橋
45

野鳥チェックリスト	
<ul style="list-style-type: none"> ・オオミズナギドリ ・オーストンウミツバメ ・ウミウ ・ダイサギ ・コサギ ・ミサゴ ・トビ ・キジ ・メリケンキアシシギ ・トウゾクカモメ ・セグロカモメ ・ウミネコ ・カラスバト ・キジバト ・ホトギス ・アオバズク ・アマツバメ ・コゲラ ・ツバメ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミノサザイ ・コマドリ ・イソヒヨドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・アカコッコ ・ウグイス ・ウチヤマセンニュウ ・イイジマムシクイ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラビロ ・スズメ ・ハシブトガラス

タンチョウ コミュニティ				社	タンチョウコミュニティ		
総	3位	種	2位 (57種)	額	4位 (44,880円)	者	4位 (27人)

チームメンバー

音成邦仁 (初回)
 渡辺美沙 (2回目)
 小林祥子

ドライバー・支援者

西岡秀観 (初回)



タンチョウや村民とともに鶴居村の地域づくりを進める「タンチョウコミュニティ」という団体としてエントリー。鶴居村内にこだわり、たくさんの種を確認し、村民に村の素晴らしさに気づいてもらおうと思っています。お世話になっている野鳥の会への恩返しのためにもガンバリマス。

当日のコース

北海道

鶴居村茂雪
 ↓
 鶴居市街林道
 ↓
 鶴居村中幌呂地区
 ↓
 鶴居村下雪裡地区
 ↓
 鶴居村下久著呂地区
 ↓
 鶴居村温根内地区

野鳥チェックリスト

- | | | |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・アオサギ ・マガモ ・カワアイサ ・トビ ・オジロワシ ・ノスリ ・チゴハヤブサ ・タンチョウ ・コチドリ ・イソシギ ・ヤマシギ ・オオジシギ ・キジバト ・アオバト ・カッコウ ・ツツドリ ・カワセミ ・ヤマゲラ ・アカゲラ ・ヒバリ ・ショウドウツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ | <ul style="list-style-type: none"> ・ビンズイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ノゴマ ・コルリ ・ノビタキ ・トラツグミ ・アカハラ ・ヤブサメ ・ウグイス ・エゾセンニュウ ・シマセンニュウ ・コヨシキリ ・エゾムシクイ ・センダイムシクイ ・キビタキ ・オオルリ ・コサメビタキ ・エナガ ・ハシブトガラ ・ヒガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオアカ | <ul style="list-style-type: none"> ・アオジ ・オオジュリン ・カワラヒワ ・ベニマシコ ・ウソ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス |
|---|---|---|

なんちゃってあやや リターンズ				社	FANOG		
総	12位	種	12位 (17種)	額	10位 (6,500円)	者	9位 (8人)

チームメンバー

吉川亜希 (2回目)
藤原千夏 (3回目)
下平卓也 (3回目)

ドライバー・支援者



「鳥いっぱい見れそうな気がする～」しも

「大仏と鳥のツーショット激写!!」ちなつ

「鳥発見! カフェ発見! 鎌倉満喫してきます♪」あき

当日のコース

神奈川県

藤沢駅
↓
長谷駅
↓
大仏(高德院)
↓
佐助稲荷神社
↓
銭洗弁天
↓
小町通り
↓
鶴岡八幡宮
↓
鎌倉駅

野鳥チェックリスト

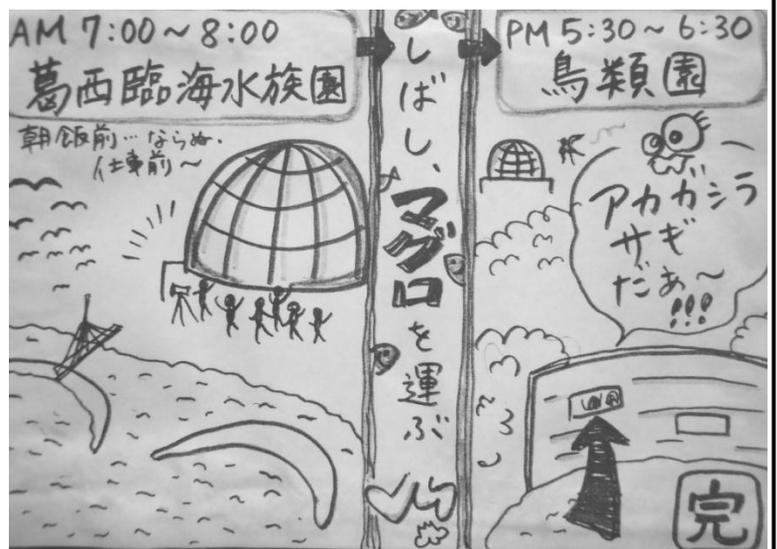
- ・コサギ
- ・アオサギ
- ・トビ
- ・キジバト
- ・ホトトギス
- ・アカゲラ
- ・ツバメ
- ・ハクセキレイ
- ・ヒヨドリ
- ・ウグイス
- ・センダイムシクイ
- ・シジュウカラ
- ・アオジ
- ・スズメ
- ・ムクドリ
- ・ハシボソガラス
- ・ハシブトガラス

葛西で朝飯前				社	葛西臨海水族園		
総	10位	種	10位 (28種)	額	8位 (11,000円)	者	10位 (7人)

チームメンバー

齋當史恵 (6回目)
坪谷沙絵子(初回)
齋藤美保 (初回)

ドライバー・支援者



葛西臨海水族園のスタッフチームです。バードウォッチングを始めたばかりのホヤホヤですが、日頃から定期的に観察会をしている鳥大好きっ子たちばかり。今回は、仕事の前の一時間に勝負をかけます！そしてその後は出勤します!!

当日のコース
東京都
葛西臨海公園

野鳥チェックリスト	
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・ゴイサギ ・アカガシラサギ ・ダイサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・シロチドリ ・ダイゼン ・アオアシシギ ・オオソリハシシギ ・セグロカモメ ・カモメ ・ウミネコ ・アジサシ ・コアジサシ ・キジバト ・ツバメ ・イワツバメ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・オオヨシキリ ・カワラヒワ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

帰ってきた!! なんちゃってアヤヤ				社	FANOOG		
総	6位	種	12位 (17種)	額	6位 (15,010円)	者	6位 (16人)

チームメンバー

石橋弘美 (3回目)
長谷川理美 (初回)
松浦孝憲 (3回目)

ドライバー・支援者



待望の「なんちゃってアヤヤ」シリーズも今年で3作目(3年目)!
メンバーは、サト「岐阜から参加!張り切り具合だけは自信があります!」、ぼっしー「今年もやっぱりノリ重視」そしてそして!
アヤヤ「テンションMAXで走ります!!」の3人です。全力で楽しみます♪

当日のコース

神奈川県

藤沢駅
↓
長谷駅
↓
大仏(高德院)
↓
大仏
ハイキングコース
↓
佐助稲荷神社
↓
銭洗弁天
↓
小町通り
↓
鎌倉駅

野鳥チェックリスト

- ・コサギ
- ・アオサギ
- ・トビ
- ・キジバト
- ・ホトトギス
- ・アカゲラ
- ・ツバメ
- ・ハクセキレイ
- ・ヒヨドリ
- ・モズ
- ・ウグイス
- ・センダイムシクイ
- ・シジュウカラ
- ・アオジ
- ・スズメ
- ・ハシボソガラス
- ・ハシブトガラス

カムリウミスズメ助け隊!				社	(財)日本野鳥の会		
総	3位	種	4位 (50種)	額	3位 (61,852円)	者	3位 (59人)

チームメンバー
 山本幸 (初回)
 小林豊 (初回)
 岡本裕子 (初回)

ドライバー・支援者
 内藤明紀 (初回)
 林山雅子 (初回)

<早朝>
 蓼科高原: 25種
 オオルリ、キビタキ、ミソサザイ、ウグイス、センダイムシクイ、イカル、ウソ、ジュウイチ、ホトギス、カッコウ、ツツドリ、コルリ、アカハラ、シジュウカラ、コガラ、ヒガラ、ヤマガラ、エナガ、ホオジロ、モズ、コゲラ、アカゲラ、キセキレイ、キジバト、カワラヒワ

<日中>
 蓼科湖周辺: 4種
 カイツブリ、カルガモ、オオヨシキリ、トビ

横岳: 3種
 キクイタダキ、カヤクグリ、ルリビタキ

畑、住宅地近辺など低地: 11種
 ムクドリ、コムクドリ、ヒヨドリ、ヒバリ、キジ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ツバメ、スズメ、ノスリ、アオサギ

ハッ岳

<夕方>
 八ヶ岳倶楽部周辺: 3種
 コマドリ、アオバト、メジロ

カムリウミスズメのために立ちあがった学生さんのために、私たちも戦います！さわやかなバードウォッチングのご提案もできればと考えています。

当日のコース
長野県
蓼科湖 ↓ 北横岳 ↓ 八ヶ岳倶楽部

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・アオサギ ・カルガモ ・トビ ・ノスリ ・キジ ・キジバト ・アオバト ・ジュウイチ ・カッコウ ・ツツドリ ・ホトギス ・アカゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・セグロセキレイ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミソサザイ ・コマドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・カヤクグリ ・コマドリ ・コルリ ・ルリビタキ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・メボソムシクイ ・センダイムシクイ ・キクイタダキ ・キビタキ ・オオルリ ・エナガ ・コガラ ・ヒガラ ・ヤマガラ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・ウソ ・イカル ・スズメ ・コムクドリ ・ムクドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 	

三宅島アカツパラ倶楽部				社	自然ふれあいセンター アカコッコ館		
総	7位	種	8位 (30種)	額	7位 (11,429円)	者	8位 (12人)

<p><u>チームメンバー</u> 江崎逸郎 (2回目) 篠木秀紀 藤原希 (初回)</p> <p><u>ドライバー・支援者</u> 藤原宏章 (初回)</p>	<p>三宅島のみですが、50種めざしてがんばります!</p>
--	--------------------------------

当日のコース
東京都
<p>大路池 ↓ アカコッコ周辺 ↓ 伊豆岬 ↓ 薬師堂</p>
51

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・オオミズナギドリ ・ゴイサギ ・ダイサギ ・クロサギ ・トビ ・キジ ・キアシシギ ・ウミネコ ・カラスバト ・キジバト ・ホトギス ・アマツバメ ・コゲラ ・ツバメ ・ヒヨドリ ・モズ ・ミソサザイ ・コマドリ ・イソヒヨドリ ・アカコッコ ・ウグイス ・ウチヤマセンニュウ ・イイジマムシクイ ・ヤマガラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ハシブトガラス 		

ベイシティターン					社	グリーンボランティア	
総	11位	種	5位 (42種)	額	12位 (0円)	者	12位 (0人)

<p><u>チームメンバー</u> 田中良平 八木雄二 古屋裕司</p> <p><u>ドライバー・支援者</u></p>	<p>東京港野鳥公園のグリーンボランティアの選りすぐりのメンバーです。鳥を愛し自然を愛し東京に自然を取り戻すべく今回も立ち上がりました。</p>
--	--

<p>当日のコース</p> <p>千葉県、東京都</p>
<p>千葉県大福山</p> <p>↓</p> <p>オビツ川河口干潟</p> <p>↓</p> <p>東京港野鳥公園</p>

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・ゴイサギ ・ダイサギ ・チュウサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・キンクロハジロ ・キジ ・セイタカシギ ・セグロカモメ ・ウミネコ ・コアジサシ ・キジバト ・アオバト ・ホトギス ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・イワツバメ ・キセキレイ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤブサメ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・センダイムシクイ ・セツカ ・オオルリ ・サンコウチョウ ・エナガ ・シジュウカラ ・ゴジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・スズメ ・ムクドリ ・カケス ・オナガ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

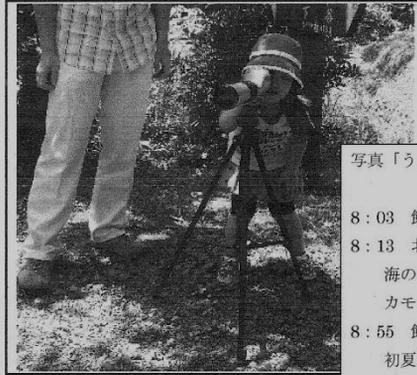
駒大ぎやーてーずin千葉				社	駒大自然保護 研究部OB		
総	8位	種	11位 (27種)	額	5位 (23,900円)	者	10位 (7人)

チームメンバー

青木伸夫
佐久間智 (6回目)
大関寛博 (6回目)

ドライバー・支援者

大関真由美 (2回目)



写真「うお、なんだ。」館山野鳥の森にて

8:03 館山駅集合
8:13 北条海岸からバードソン開始
海の上を飛ぶは、コサギ!
カモメはどこに消えた?
8:55 館山野鳥の森
初夏の森は、ハイキングに最適。
12:38 保田港 「ばんや」で昼食
飯がうまい。今日の主役はグルメ?
16:25 谷津干潟
あら、満潮。駄目じゃん。
17:21 投了(記録的大敗の27種)

今年は千葉の山や海をめぐるです!

当日のコース
千葉県
<p>館山 ↓ ↓ 鋸山 ↓ ↓ 谷津干潟</p>
53

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カイツブリ ・カワウ ・ゴイサギ ・ダイサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・トビ ・セイタカシギ ・キジバト ・ホトギス ・コゲラ ・ツバメ ・イワツバメ ・ハクセキレイ ・ヒヨドリ ・ミソサザイ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・シジュウカラ ・メジロ ・ホオジロ ・カワラヒワ ・スズメ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムクドリ ・オナガ ・ハシブトガラス 		

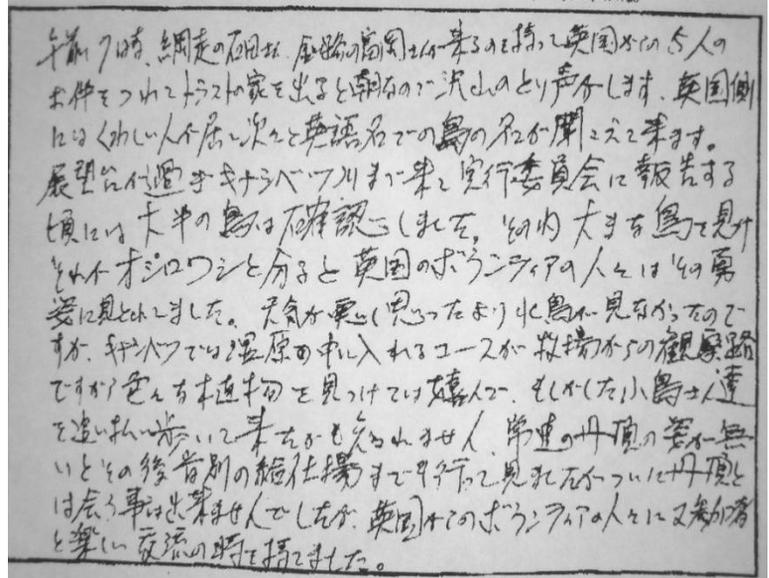
チームとり目					社	キナシベツ湿原を 愛する会	
総	12位	種	7位 (33種)	額	12位 (0円)	者	12位 (0人)

チームメンバー

榊原源士
石田亜美
富岡優子

ドライバー・支援者

森田健吾
ピーターエドワード
スシマデーワン
アンデーハリー
ヘザーローベル
キャスリンフェロンコースター



今回は鳥に詳しい人が2人も加わってますし、英国のBTCVなどのボランティアさんたちもお伴に来ますのでピリケツだけはまぬがれますよ。もしかしたら英語名だけの種類も行くかもです。皆さんがんばってください。

当日のコース
北海道
キナシベツ湿原 トラストの家 ↓ 牧舎周辺 ↓ トラストの家 ↓ 牧場からの散策路 ↓ トラストの家

野鳥チェックリスト	
<ul style="list-style-type: none"> ・スズメ ・センダイムシクイ ・オオジシギ ・ヒヨドリ ・ノビタキ ・キジバト ・ウグイス ・カワラヒラ ・エゾセンニュウ ・ヒバリ ・カクコウ ・トビ ・アオサギ ・オオジュリン ・シマセンニュウ ・マガモ ・オナガガモ ・オジロワシ ・コヨシキリ ・ベニマシコ ・クロガモ ・ハシブトガラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オオセグロカモメ ・シジュウカラ ・ヒガラ ・アオジ ・アカゲラ ・アリスイ ・コムクドリ ・ハクセキレイ ・ツバメ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス

ずっこけ江ノ電探鳥隊				社	FAネットワーク		
総	8位	種	8位 (30種)	額	11位 (5,090円)	者	7位 (15人)

<p><u>チームメンバー</u> 塩谷期均 (初回) 白井孝賢 2年(初回) 澤邊将信 高1(初回)</p> <p><u>ドライバー・支援者</u></p>	<p>どうも!私たちは「ずっこけ江ノ電探鳥隊」です。メンバーの平均年齢はなんと18歳という今回一番若いチームなのではと自負しています。鳥見の腕はさておき、みなぎるパワーと明るさで上位入賞いただきまーす!それではみなさん、応援の程よろしくおねがいしまっす!!</p>
--	--

当日のコース
神奈川県
六会日大前駅 ↓ 片瀬江ノ島駅 ↓ 江ノ島駅 ↓ 極楽寺駅 ↓ 鎌倉駅
55

野鳥チェックリスト			
<ul style="list-style-type: none"> ・カワウ ・ゴイサギ ・コサギ ・アオサギ ・カルガモ ・トビ ・ハヤブサ ・キジ ・ウミネコ ・キジバト ・カワセミ ・アオゲラ ・コゲラ ・ヒバリ ・ツバメ ・ハクセキレイ ・ビンズイ ・ヒヨドリ ・インヒヨドリ ・ウグイス ・オオヨシキリ ・セッカ ・ヤマガラ ・シジュウカラ 	<ul style="list-style-type: none"> ・メジロ ・カワラヒワ ・スズメ ・ムクドリ ・ハシボソガラス ・ハシブトガラス 		

4.関連イベント報告

東京バードフェスティバル2009

東京港野鳥公園で開催された「東京バードフェスティバル2009」に出展しました。

【開催日】 5月23日(土)、24(日)
【開催地】 東京都大田区 東京港野鳥公園



東京バードフェスティバル2009では、来場者の方々にカンムリウミスズメを知ってもらい、その保護プロジェクトを支援する募金を募るためブースを出展しました。ブースでは主にパネルを使って学生バードソンの説明をしたり、オリジナルのポンポンマスコットや缶バッジを頒布しました。特に缶バッジは130個も頒布することができ、子供だけでなく大人からも可愛いと好評でした。

この他、「さあ きみも！カンムリウミスズメ調査隊」という劇プログラムを上演したり、オリジナル紙芝居を持って他のブースを訪ね歩いたり、カンムリウミスズメの保護の重要性を伝えるとともに、募金による協力をお願いしました。

多くの来場者の支援を得て、募金額は48,267円となりました。

チーム交流会

募金先である日本野鳥の会、協賛企業であるNEC、チーム参加者の皆様、そして実行委員会との交流の場を設けることができました。

【開催日】 7月12日(日)
【開催地】 品川区 大井第三区民集会所



参加チーム

学生チーム：5チーム

チーム・ワグテイル (東京農業大学)
帝科青空教室 (帝京科学大学)
みずかい (帝京科学大学)

あふろといっしょ☆ (麻布大学)
実行委員会チーム

社会人チーム：5チーム

翻訳ボランティア・アジアクラブ
始祖鳥を探せ！
田んぼの朱鷺
カンムリウミスズメ助け隊！
駒大ぎやてーずin千葉

<当日の様子>

NEC学生バードソン2009の競技参加者の皆様と、募金先である日本野鳥の会の鈴木君子専務理事、山本裕様、瀬古智貫様、協賛企業であるNECの山辺清和様にもご参加いただきました。

各賞の表彰式、学生バードソンの活動紹介、山本様によるカンムリウミスズメを守る事業についての講演、野鳥あてクイズなどさまざまな企画をとおして互いの健闘を称えあい、親交を深めました。

ジャパンバードフェスティバル2009

千葉県・手賀沼周辺で開催された
「ジャパンバードフェスティバル2009」に
出展しました。

【開催日】 11月7日(土)、8日(日)

【開催地】 千葉県我孫子市
手賀沼親水公園・鳥博広場 ほか



毎年、手賀沼(千葉県)のほとりにで開催される日本最大の野鳥がテーマのイベントです。今年は天候にも恵まれ、二日間で3万8千人もの方が会場を訪れました。私たちは、「カムリウミスズメ保護プロジェクトへの一般の理解を促すことで募金に協力してもらおう」ことを目的に出展しました。ブースでは東京バードフェスティバルと同様、沢山のポンポンマスコットや缶バッジなどを携え、カムリウミスズメの現状と保護の重要性を訴えました。また、カムリウミスズメが繁殖する三宅島の三宅島自然ふれあいセンター・アカコッコ館 篠木秀紀チーフレンジャーによるインタビュービデオを上映しました。募金額は二日間で105,087円となりました。

エコプロダクツ2009

東京ビッグサイトで開催された
「エコプロダクツ2009」に出展しました。

【開催日】 12月10日(木)～12日(土)

【開催地】 東京都江東区 東京ビッグサイト



『エコプロダクツ』は毎年12月に東京ビッグサイトで開催され、自然保護のNPOやNGOをはじめ、様々な業界の企業がブースを展開する、日本最大級の環境系イベントです。企業関係者が多いことから、私たちがスーツを着用し、慣れない名刺交換も経験しました。このイベントでは募金集めはもちろん、「バードソンで楽しく自然保護をしよう!」と来場者に呼びかけながら、パネルやチラシを使い学生バードソンの競技内容や活動意義、これまでの募金先などを紹介しました。3日間で171名の方と話し、これらのことをお伝えすることができました。来場者は協賛企業がNECであることや、学生主体で運営していることなどに関心を持つ方が多かったです。このイベントは他のイベントと異なり、環境や自然に関心がある方々ばかりでなく、教育関係者や企業、学校・学年単位で来場する小・中学生などもブースを訪れることから、様々な立場の方々に広報をすることができました。

5.実行委員会紹介

● メンバー紹介

実行委員長

阿部辰己（東京農業大学3年）

会計

添田琴恵（麻布大学6年）

渉外・・・チームの皆様とメールや書類のやりとりをさせていただきました。

北本建人（明治大学4年）

岡田英昭（日本大学大学院1年）

阪本森人（東京農業大学4年）

白井孝賢（東邦大学2年）

広報・・・メディアを通じて学生バードソンを一般の皆様にお伝えしてきました。

深澤真梨奈（東邦大学3年）

大久保香苗（東京農業大学4年）

清水美樹（武蔵野大学2年）

企画・・・関連イベントの企画をさせていただきました。

大原みさと（東邦大学3年）

上野麻美子（跡見学園女子大学4年）

亀崎健太（日本大学4年）

源関絢（法政大学3年）



ミーティングの様子



作業風景

学生バードソン実行委員会は、自然保護学生ネットワーク「Field Assistant Network」の事務局スタッフを中心に、主に首都圏の大学生によって結成されています。本年度もチームの皆様と一緒に学生バードソンを実現するため尽力させていただきました。また関連イベント当日にはスタッフ以外の様々な大学の方々にもお手伝いをしていただきました。

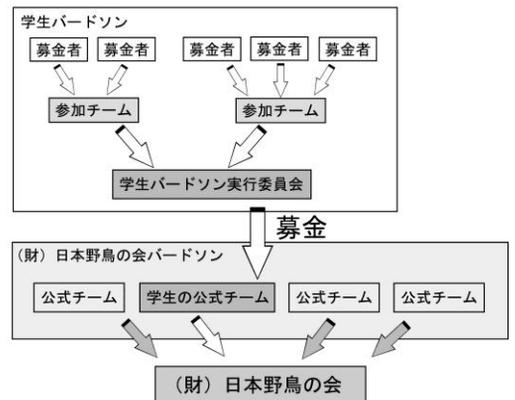
ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

6. 学生バードソンのあゆみ

< (財) 日本野鳥の会バードソン期 >

- 1988年 関東周辺の自然系サークルの大学生メンバーが中心となって第1回学生対抗バードソンを開催。160万円以上の募金を集め、日本野鳥の会へ寄付。募金者数1500人。
- 1989年 日本野鳥の会バードソンに女子大生チーム「AGFゆとりすとFUNギャルズ」が公式チームとして参加し、募金額67万円、募金者数1,000人を集め、募金者数第1位に。
- 1990年 日本野鳥の会バードソンにオープンチームとして1チーム学生チームが参加。

■1991年
「日本野鳥の会のバードソンにオープンチームとして参加するだけではなく、『学生として』もっと何かできないだろうか。」こうしてできたものが、バードソンにおける学生部門としての『学生バードソン』でした。この『学生バードソン』は、学生バードソンの代表として1チームが(財)日本野鳥の会のバードソンに公式エントリーし、その他多数の学生チームがオープンチームとして参加するものでした。(右図参照)
この形式は、1998年に(財)日本野鳥の会バードソンが行われなくなるまで続きました。



■1994年 NECからの協賛を得て大規模に展開。

■1995年

「NEC学生バードソン95」を開催し、参加チーム数67チーム、参加人数280人、募金者数1,815人、募金総額1,005,175円を達成！

また、日本野鳥の会のバードソン95に学生バードソンの代表チームとして公式参加の「NEC Y G OSPREY」が種数部門で105種で堂々の1位に。

< 独自の学生バードソン展開 >

■1998年

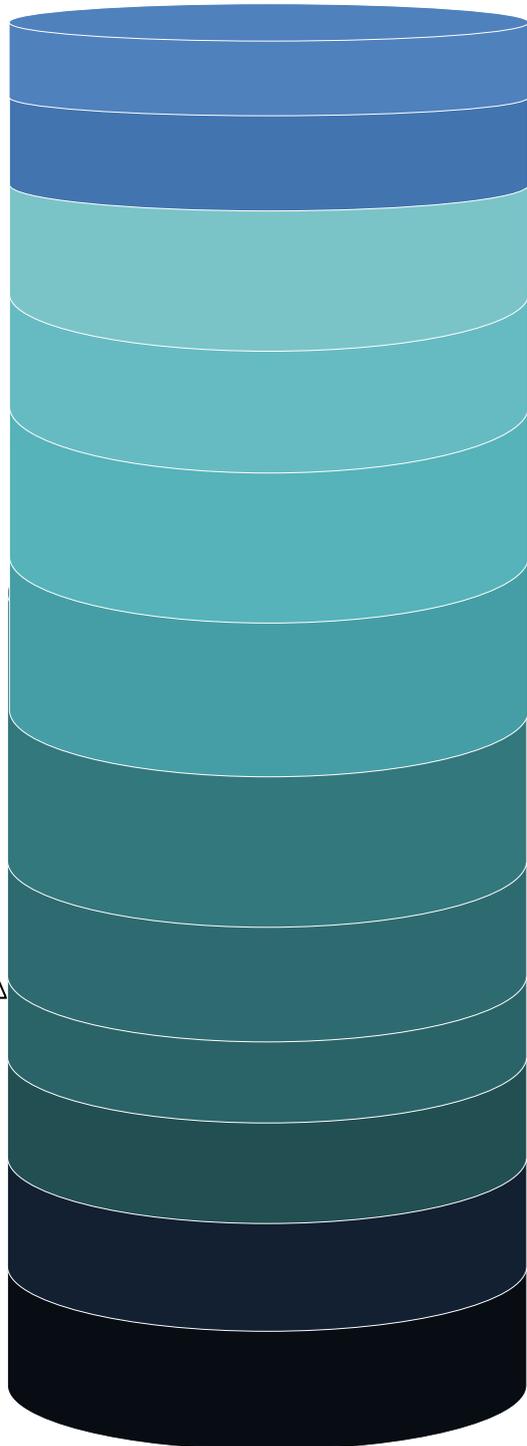
(財) 日本野鳥の会主催のバードソンが終了。

しかし、学生による自然保護ネットワークであるField Assistant Networkの学生スタッフが中心となり、学生自ら募金先を選定し、運営する独自の学生バードソンが1999年より始まり現在に至ります。

これまで、協賛いただいているNEC社会貢献室をはじめ、非常に多くの方々のご厚意と熱意に支えられ、重要な活動を進めている5つの自然保護NGOに対し、合計1,700万円を超える募金を寄付してきました。

学生バードソン 21年間の成果

**総額
約1800万円!!**



募金総額

第21回(2009年) 1,033,412円
(財)日本野鳥の会
『カンムリウミスズメ保護プロジェクト』

第20回(2008年) 1,066,542円
ラムサールセンター『KODOMOラムサール』

第19回(2007年) 920,734円
第18回(2006年) 1,004,333円
第17回(2005年) 1,041,602円
NPO法人トラストサルン釧路
『湿原とその集水域買収』

第16回(2004年) 1,114,457円
第15回(2003年) 770,024円
NPO法人リトルターンプロジェクト
『コアジサシ営巣地整備』

第14回(2002年) 894,991円
第13回(2001年) 1,248,308円
第12回(2000年) 1,081,597円
NPO法人霧多布湿原トラスト
『霧多布湿原の保護地買収』

第11回(1999年) 1,149,605円
ウトナイ湖サンクチュアリ
『ウトナイ湖サンクチュアリ基金』

第10回(1998年) 513,567円
第9回(1997年) 811,007円
(財)日本野鳥の会 『里山基金』

第8回(1995年) 1,005,175円
第7回(1994年) 1,235,737円
(財)日本野鳥の会 『野鳥保護基金』

第6回(1993年) 228,091円
出水のツル越冬地買い上げ

第5回(1992年) 302,470円
仏沼湿原買い上げ

第4回(1991年) 371,506円
第3回(1990年) 16,300円
第2回(1989年) 669,307円
(財)日本野鳥の会 『野鳥を科学する基金』

第1回(1988年) 1,600,827円
鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

※1996年は日程調整の都合により、開催されませんでした。

7.Field Assistant Network活動紹介

学生バードソン実行委員会の母体であるField Assistant Networkの活動を紹介させていただきます。**Field Assistant Network**、通称FAネットワークは、全国の大学生の自然保護ボランティアの横断的ネットワークです。以下の4つを柱に、1989年に設立しました。

- (1) 自然を愛し、自然を守りたい仲間のネットワーキング
- (2) 自然保護に貢献できる人材の育成
- (3) 自然保護を進める団体・個人への協力
- (4) 若い世代への活動の機会と、情報の提供

☆マルチな自然保護を展開！

現場ボランティア

①「ワークキャンプ」

野鳥や湿原などの保護を進める北海道の3つの自然保護施設において、年に2回、春と夏の休みの期間を利用してボランティアワークキャンプを開催しています。



キナシベツで湿原脇コ木柵作成



鶴居でタンチョウの調査

②「リトルターン・プロジェクト支援」

東京都大田区の湾岸で環境省レッドデータブック絶滅危惧Ⅱ類の渡り鳥コアジサシ(英名:リトルターン)の営巣地保全活動を行なっている、NPO「リトルターン・プロジェクト」の支援を行っています。



(写真提供: リトルターン・プロジェクト)

募金イベント

③「学生バードソン」

バードウォッチングと募金活動を組み合わせた募金イベント。これまでに2万人以上の方々から、総額1700万円以上もの募金をしていただき、タンチョウの保護活動、釧路湿原の買取、コアジサシの営巣地保全など日本全国の自然保護活動に役立ててきました。



環境教育

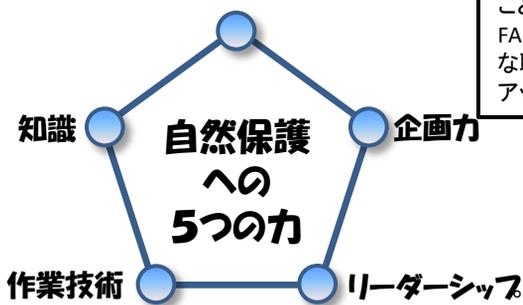
④「ソロモンの摺輪プロジェクト」

ラムサール条約登録湿地である千葉県谷津干潟で、子どもを対象とした環境教育プログラムを毎月実施しています。



☆人材育成の場あり！

コミュニケーション能力



トレーニングキャンプ(FATC)や現場での作業、勉強会を通して、自然保護を**実践**するために必要な**5つの力**を身につけることができます。
FAネットワークでの経験を生かして様々な職業に就いているOB・OGからのバックアップ体制も整っています。



ワークショップ形式のトレーニングキャンプ

参加方法

FAネットワークに興味を持たれた方はEメールか電話でお問い合わせください。
E-mail: fan@fa-net.org
Tel: 090-7633-2002
HP: <http://www.fa-net.org/>
※FAネットワークは会員制ではなく、入会規約も年会費もありません。
参加する意思のある人なら誰でも参加できます。

8.謝辞

NEC学生バードソン2009 競技参加者の皆様
NEC学生バードソン2009 募金者の皆様

NEC CSR推進本部 社会貢献室
東富彦 様
山辺清和 様

(財)日本野鳥の会
柳生博 様
鈴木君子 様
小林豊 様
安藤康弘 様
篠木秀紀 様
江崎逸郎 様
山本裕 様
瀬古智貫 様
他スタッフの皆様

興和株式会社
江坂彰 様

小川珈琲株式会社
新田哲志 様

株式会社文一総合出版バーダー編集部
志水謙祐 様
中村友洋 様

『NEC学生バードソン2009』を実施し、本報告書を発行するにあたり、
上記の皆様より、並々ならぬご賛助・ご協賛を頂きました。
ここに、心より感謝の意を表します。

NEC学生バードソン2009 報告書

企画・編集 : 阿部辰己 (学生バードソン2009実行委員会 実行委員長)
北本健人 (同 実行委員)
岡田英昭 (同 実行委員)
阪本森人 (同 実行委員)
源関 絢 (同 実行委員)
山下宏幸 (同 実行委員)

表紙イラスト : 深澤真梨奈

発行 : 学生バードソン2009実行委員会
〒275-0014 千葉県習志野市鷺沼2-7-2
ロイヤルアベニールB102小日向方
E-mail: fan@fa-net.org
TEL:090-7633-2002 FAX:047-452-2407
<http://www.fa-net.org/birdathon/2009/index.html>

発行日 : 2010年6月